

<自民党総裁選 改憲の行方>緊急事態条項の創設 国に権限 人権侵害に懸念

東京新聞 2018年8月19日 朝刊

自民党総裁選で、安倍晋三首相の対立候補となる石破茂元幹事長が、九条改憲より「緊急性があり優先度が高い」と訴える項目の一つが、大規模災害が起きた際の対処を定める緊急事態条項の創設だ。

論点は「国の権限強化」と「国会議員の任期延長」。自民党が今年三月に四項目の改憲条文案をまとめるに当たり、議論が曲折したのは国の権限強化だ。

二〇一二年の党改憲草案は、災害や海外からの武力攻撃時に首相が「緊急事態宣言」を出せば、国民は国の指示に従わなければならないとして、国に強い権限を認めた。具体的には国民の移動を制限したり、自動車や家を所有者の許可なく処分したりすることが想定された。

こうした私権制限は、人権侵害につながるとの懸念が強い。改憲しなくても、災害対策基本法で対応できるとの指摘もある。

条文案は対象を大災害に限定した上で、私権制限について直接的な表現は見送ったものの、「法律の制定を待ついとまがない」場合に政府が政令を制定できる規定を盛り込んだ。政令の内容によっては、国民の代表である国会での審議を経ず、国民の権利を制限する命令を出すことが可能だ。

党執行部は当初、議員任期延長に絞る方針だったが、石破氏らが「災害対策基本法に緊急時対応の規定はあっても、憲法に根拠が明示されていないので自治体が使えない」と主張。執行部も受け入れた。

自民党の改憲条文案【緊急事態条項】

第64条の2

第73条の2 追加

<p>1 大地震その他の異常かつ大規模な災害により、国会による法律の制定を待ついとまがないと認める特別の事情があるときは、内閣は、法律で定めるところにより、国民の生命、身体及び財産を保護するため、政令を制定することができる。</p>	<p>2 内閣は、前項の政令を制定したときは、法律で定めるところにより、速やかに国会の承認を求めなければならない。</p>
--	---

一方、議員任期延長は、大災害で選挙の実施が難しくなった場合、衆院議員四年、参院議員六年と憲法で定められた任期を特例で延長できる内容。条文案は、衆参両院で三分の二以上の賛成があれば可能とした。

憲法五四条には、衆院解散中に緊急事態が起きた場合、参院の緊急集会を開ける規定があり、「議員任期延長のための改憲は必要ない」との意見もある。延長された任期中、議員は国民の信任を受けていない状況で国会で議論することになり、国民主権の観点から問題という指摘も。

首相は、過去に緊急事態条項について「大切な課題」と話したことがあるが、昨年五月に九条改憲を提案して以降、積極的には主張していない。野田聖子総務相も、今月発表した総裁選向けの政策で緊急事態条項には具体的に言及しなかった。(木谷孝洋)

<自民党総裁選 改憲の行方> 9条 自衛隊明記 戦力不保持、死文化の恐れ

東京新聞 2018年8月18日 朝刊

唐突な提案だった。

「自衛隊の存在を憲法にしっかりと位置付け、自衛隊が違憲かもしれないとの議論が生まれる余地をなくすべきだ」。憲法施行から七十年を迎えた昨年五月三日、安倍晋三首相(自民党総裁)は、東京都内の会合に寄せたビデオメッセージで、九条改憲の具体案を示した。戦争放棄を定めた九条一項、戦力不保持や交戦権否認を定めた二項を維持した上で、自衛隊の存在を憲法に明記する案だ。

党執行部が今年三月にまとめた改憲四項目の条文案で、九条改憲は、首相の考えがストレートに反映された。一項、二項を維持した上で「九条の二」を新設し、「必要な自衛の措置」のため「実力組織として自衛隊を保持する」と明記する内容。首相は総裁選で連続三選されれば、この条文案を軸に他の改憲勢力との間で調整を進めたい考えた。

自民党が野党時代の二〇一二年にまとめた改憲草案は、九条二項を削除して「国防軍」を保持すると明記していた。首相は、この案では公明党の理解が得られず、改憲発議に必要な議席に達しないと考え、二項維持を打ち出した。「自衛隊に関する憲法解釈は一切変わらない」とも強調する。

だが、自衛隊が憲法に位置付けられれば、運用への歯止めがますます弱まり、装備や活動範囲の拡大につながりかねないとの懸念がある。「二項は死文化する」との指摘も。

首相の対立候補となる石破茂元幹事長は、一二年草案に沿った考え方だ。

九条二項を削除し、「わが国の独立と平和、国際社会の平和と安定を確保するため、陸海空自衛隊を保持する」と書き込むべきだと主張。改憲四項目の中でも、九条改憲は首相と石破氏の間で最も隔たりが大きい。

石破氏は、執行部が首相の提案に従う形で、一二年草案と異なる条文案を性急にまとめたことについても「党内民主主義に全く反する」と批判している。

平和憲法の根幹である九条二項を削除して自衛隊を憲法に書けば、自衛隊を事実上、戦力と認めることに。米国などとの軍事的一体化がさらに進み、戦後七十三年間の歩み

とは全く別の道を進む恐れがある。

一方で石破氏は「(九条改憲は) 時間をかけて丁寧に、国民の理解と納得を得るべきだ」とも主張。首相のように急いでいるわけではない。

総裁選立候補を目指す野田聖子総務相は、九条改憲に具体的に言及していない。(中根政人)



「9条改憲の緊急性 あると考えてない」 石破氏、急ぐ首相を批判

東京新聞 2018年8月18日 朝刊

自民党の石破茂元幹事長は十七日、国会内で記者会見し、九月の党総裁選に向けて改憲に関する考えを説明した。九条改憲は「本当に国民の理解を得て世に問うべきものだ。スケジュールありきでやるべきものだとは考えていない」と、優先度が低いことをあらためて強調した。党憲法改正推進本部が三月にまとめた改憲四項目のうち、参院選での「合区」解消や緊急事態条項新設の緊急性が高いとした。

安倍晋三首相(党総裁)は九条一、二項を維持して自衛隊を明記する党の改憲案を「次の国会に提出できるよう取りまとめを加速すべきだ」と、九条改憲を急ぐ考え。これに対し石破氏は「緊急性があると考えていない。論理必然だとも考えていない」と批判した。

石破氏は、改憲が最優先課題かとの質問に「最も急ぐとは考えていない。社会保障の改革や雇用の安定、所得の増大が一丁目一番地だ」と指摘。改憲四項目のうち、教育の充実は「憲法に書く形でやるよりも、きちんと現場で行うべきだ」と主張した。(中根政人)

明治150年賛美は危険 自由、民権重視 五日市憲法発見50年

東京新聞 2018年8月19日 朝刊

明治期につくられた民間の憲法草案「五日市憲法」が東京都五日市町(現あきる野市)の土蔵で発見されてから、今月二十七日で五十年となる。発見のきっかけとなったのは、明治以降百年間の日本の歩みを賛美する政府の歴史観

への疑問。この憲法を土蔵の中で最初に手にした新井勝紘(かつひろ)・元専修大教授(74)は、今の明治百五十年関連施策も輝かしい発展を強調するばかりで、戦争への反省がないと警鐘を鳴らしている。(高山晶一)

新井勝紘元教授



新井さんによると、土蔵調査のきっかけは五十年前の「明治百年論争」。佐藤栄作首相(当時)らが、西欧に追いつき追い越そうと励んだ百年間をたたえて多くの記念事業を行ったのに対し、「戦争を繰り返してきた百年間が、国を挙げて祝う歴史なのか」との反論が出ていた。

東京経済大四年生だった新井さんが所属する色川大吉ゼミ(日本近代史)も、この問題に直面。「地域で暮らす人たちの視点で百年を検証しよう」と、「開かずの蔵」といわれていた旧家の土蔵を調査し、出てきたのが五日市憲法だった。

卒業後、生涯をかけて五日市憲法の研究を続ける中で見えてきたのは、五日市憲法に豊富に書かれているような自由や国民の権利を、当時の人たちが切望していたこと。「明治政府はそうした声にまったく耳を貸さず、大日本帝国憲法を天皇の名において制定し、国民に押し付けた。以後、近代天皇制の下で軍国日本が形成され、戦争に突き進んだ歴史をきちんと見なければならぬ」と新井さん。

五日市憲法が見つかった東京都五日市町での1968年8月27日の土蔵調査=新井勝紘元教授提供



佐藤栄作を大叔父とする安倍晋三首相は明治維新から百五十年の今年、明治期に度々言及し「近代化を推し進め」「独立を守り抜いた」と高く評価。明治の人たちの功績を伝える多彩な関連施策が、全国で実施されている。

政府がまとめた関連施策の「基本的な考え方」も、明治

以降の日本が「技術革新と産業化」や「教育の充実」に取り組んだと指摘。「明治の精神に学び、更（さら）に飛躍する国」を目指すとしているが、戦争など負の歴史には一切触れていない。

新井さんは「明治百年のときと似ている」と指摘。「日本はずっと戦争の総括が中途半端、『悪いところをほじくり返さなくても』と言って明るいところだけ見ようとするが、いいとこ取りの歴史では同じ過ちを犯す。負の歴史もちゃんと見ることが、歴史に学ぶということだ」と訴える。

<五日市憲法> 大日本帝国憲法（旧憲法）の制定前、全国でつくられた民間の憲法私案の一つ。元仙台藩士の千葉卓三郎らが中心になって作成したが、旧憲法に反映される機会はなかった。正式名は「日本帝国憲法」で、全204条。国民の権利保障に力点を置いたのが特徴で、今の日本国憲法に近い内容が盛り込まれているといわれる。東京都文化財。

五日市憲法と明治100年、150年	
1868年	明治維新
81年	五日市町（現・東京都あきる野市）で民権家らが 五日市憲法を作成 。旧の憲法制定には反映されず
90年	大日本帝国憲法施行
1941年～45年	太平洋戦争
47年	日本国憲法施行
68年	明治100年
	 佐藤栄作首相 芸術祭や森林公園整備、明治天皇記念公園など多くの記念事業を実施 「戦争を繰り返した100年を、国を挙げて祝うのか」と論争に
6月27日	地元の歴史から明治100年を考えようと、新井勝哉さんらが土蔵を調査。 五日市憲法が見つかる
2018年	明治150年
	 安倍晋三首相 「明治の精神に学び、さらに飛躍する国へ」との考え方で明治期の人物や文化、技術を伝える多くの関連施策を実施
8月27日	五日市憲法の発見から50年

武器貿易「全ての国が関与」＝締約国会議直前、シンポ開催



武器貿易条約（ATT）締約国会議を前に、明治大学で開かれたシンポジウム「世界の武器移転をめぐる理想と現実」＝18日午後、東京都千代田区（「武器と市民社会」研究会提供）

2014年に発効した武器貿易条約（ATT）の締約国

会議が20～24日、東京都内で開かれるのを前に、東京都千代田区の明治大学で18日、国内外の専門家が集まり「世界の武器移転をめぐる理想と現実」と題したシンポジウムを開催した。英ブラッドフォード大のオーウェン・グリーン教授は、武器取引について「大量に売っている国だけではない。古い物に手を加えて売っている国も、それを通過させている国も、世界のあらゆる国が関わっている」と述べ、自国の問題として考えるよう訴えた。

締約国会議で議長を務める高見沢将林軍縮大使は「紛争も組織犯罪も自殺も、大量破壊兵器以上に小型の武器が多くの人命を奪っている」と強調。「ATTの履行を促進することが、世界の平和につながる」と呼び掛けた。（時事通信 2018/08/18-20:40）

玉城、呉屋氏に出馬打診へ＝翁長氏生前の後継言及一沖縄知事選

時事通信 8/19(日) 20:19 配信

沖縄県の翁長雄志知事が急逝する前、自らの後継候補として自由党の玉城デニー衆院議員と会社経営の呉屋守将氏を挙げていたことが19日、分かった。

翁長氏を支えてきた「オール沖縄」勢力が候補者選考作業を進める「調整会議」は同日の会合で生前の発言を確認、両氏に9月30日投開票の知事選への出馬を打診する方針で一致した。

那覇市で開かれた会合後、新里米吉県会議長は記者会見し、録音された翁長氏の音声を聴いたと説明。この中で翁長氏が玉城、呉屋両氏の名前に触れ、「この方々が立候補できないだろうか」と話していたという。

会見に同席した社民党の照屋大河県議は「知事の残された言葉の重みをしっかり受け止め、（玉城氏か呉屋氏に）受諾していただけるよう臨む」と語り、両氏の意向を確認する考えを示した。

玉城氏は取材に対し、「知事の手紙を重く受け止めている。環境や条件について真剣に考えなければならない」と述べ、判断を保留。呉屋氏は「経済人として県政を支える」と語り、出馬しない考えを示した。

一方、出馬に意欲を示していた元沖縄観光コンベンションビューロー会長の安里繁信氏は19日、那覇市で記者団に、立候補を断念すると表明。保守系は佐喜真淳前宜野湾市長に一本化された。

玉城氏、沖縄知事選出馬検討へ 翁長氏指名「重く受け止める」

共同通信 2018/8/20 01:32

9月の沖縄県知事選に向け、米軍普天間飛行場（宜野湾市）の名護市辺野古移設に反対する県政与党や組織でつくる「調整会議」は19日、翁長雄志知事が死去前に後継指名した一人、自由党の玉城デニー幹事長（58）＝衆院沖縄3

区＝に出馬を要請した。同会議幹部によると玉城氏は「重く受け止める」と述べ、後援会などと話し合い検討する考えを示した。



玉城デニー（たまき・でにー）

これに先立ち調整会議は同日、那覇市で会合を開き、翁長氏が指名した玉城氏か地元小売り・建設大手「金秀グループ」の呉屋守将会長（69）のいずれかを擁立する方針を全会一致で決めた。翁長氏は2氏を後継候補として指名し、音声で残していた。

翁長知事、自身の後継に2氏指名 死去前に音声で、ともに出馬固辞

共同通信 2018/8/19 13:18



亡くなった沖縄県の翁長雄志知事

沖縄県の翁長雄志知事が8日に死去する前に、自身の後継の知事候補として、地元小売り・建設大手「金秀グループ」会長の呉屋守将氏（69）と、自由党の玉城デニー幹事長（58）＝衆院沖縄3区＝の2氏を指名していたことが18日、関係者の話で分かった。音声として残していた。これまでに両氏とも固辞する意向を示した。

米軍普天間飛行場（宜野湾市）の名護市辺野古移設に反対する政党や企業、団体でつくる「調整会議」の幹部は17、18の両日、知事選への立候補を打診した。

関係者によると、音声は聲がんで死去する数日前に病室で録音されていたとみられる。

玉城氏か呉屋氏の擁立で一致 オール沖縄、翁長氏の後継

朝日新聞デジタル山下龍一、伊藤和行 2018年8月19日 20時47分

沖縄県の翁長雄志（おながたけし）知事の急逝に伴う知事選（9月30日投開票）で、翁長氏を支持してきた「オール沖縄」勢力は19日、沖縄3区選出の自由党の玉城（た

まき）デニー衆院議員（58）か、保守系の会社経営者の呉屋守将（ごやもりまさ）氏（69）のどちらかの擁立を目指すことを決めた。2人は翁長氏が生前、後継候補として名前を挙げていた。

後継候補の人選をする「調整会議」議長の照屋大河県議が、会議終了後に会見して明らかにした。

調整会議は17日、所属する各団体が候補者として推薦する人物を投票。名前が挙げられた呉屋氏や、翁長氏を支えた2人の副知事らの意向確認を始めていた。

だがその後、翁長氏が亡くなる数日前に録音した音声が存在することがわかった。翁長氏が、立候補を期待する人物として、呉屋氏と玉城氏の名前を挙げたものだった。

19日の調整会議では「翁長氏の言葉は重い」として、それまでの擁立作業を中断し、呉屋氏か玉城氏かに受諾してもらえるよう取り組んでいくことを全会一致で確認したという。

調整会議に対し、呉屋氏は翁長氏の音声の存在がわかる前に固辞する考えを伝え、玉城氏も「出馬しない」との意向を18日に示している。だが、調整会議は、両氏に改めて意向を確認する。

一方、知事選に立候補する意向を表明していた元日本青年会議所会頭の安里（あさと）繁信（しげのぶ）氏（48）は19日、立候補を取りやめる意向を明らかにした。保守系の候補は、自民党県連が擁立した前宜野湾市長の佐喜真淳（さきまあつし）氏（54）に一本化される。

また、宜野湾市選管は19日、佐喜真氏の辞職に伴う市長選について、9月23日告示、30日投開票と決めた。沖縄県知事選とのダブル選挙となる。（山下龍一、伊藤和行）

翁長氏、後継に2氏の名前 生前録音の音声残る

朝日新聞デジタル山下龍一 2018年8月18日 20時40分

今月8日に急逝した沖縄県の翁長雄志（おながたけし）知事が生前、自身の後継候補として、2氏の名前をあげた音声が残されていたことがわかった。親族らが録音していたといい、9月30日投開票の知事選での候補者選考に影響を与えそうだ。

2氏は、保守系の会社経営者の呉屋守将（ごやもりまさ）氏（69）と、沖縄3区選出の自由党の玉城（たまき）デニー衆院議員（58）。両氏とも、翁長氏を支持し、米軍普天間飛行場（宜野湾市）の名護市辺野古への移設に反対する立場をとってきた。

関係者によると、音声は翁長氏が亡くなる数日前に録音され、17日に存在がわかったという。

呉屋氏は17日の朝日新聞の取材に「私は出ない。経済界で頑張ることの方が、沖縄のためになる」と話し、立候補要請があっても固辞する考えを示した。

玉城氏は18日、翁長氏を支えてきた「オール沖縄」勢力で擁立する候補者の選考作業をしている「調整会議」の

幹部から、録音が残されていたことを伝えられた。その上で、知事選に立候補する意思があるかどうか確認されたという。玉城氏は朝日新聞の取材に『私は出馬しない。固辞する』と伝えた」と述べた。

オール沖縄勢力は、知事選で翁長氏の後継として擁立する候補者の決定を急いでいる。音声聞いたという関係者は「録音の存在は、重大な事態と受け止めている」と話している。(山下龍一)

「知事後継は呉屋氏か玉城氏」 翁長氏が音声残す
読売新聞 2018年08月19日 09時17分

おながたけし

翁長雄志知事の急逝に伴う沖縄県知事選(9月30日投開票)で、自由党幹事長の玉城デニー衆院議員(58)(沖縄3区)は18日、翁長氏を支援してきた団体から出馬の意向確認を受けたことを明らかにした。

関係者によると、翁長氏は8日に死去する前、後継とし

かねひで

て、県内小売り・建設業大手「金秀グループ」の呉屋守将会長(69)と玉城氏の名前を挙げた音声を残していたという。玉城氏は、団体側から翁長氏の意向を伝えられたが、豊見城市内で記者団に「今の段階では出馬の意思はない」と語った。呉屋氏も18日、読売新聞などの取材に「私にできる最大のことは、次の県政を支えることだ」と述べ、出馬しない意向を示した。

沖縄知事選 玉城氏か呉屋氏か 生前指名2人から擁立へ

毎日新聞 2018年8月19日 21時25分(最終更新 8月20日 01時23分)



玉城デニー氏(左)、呉屋守将氏

県政与党などの「調整会議」が会合開き、方針決める

沖縄県の翁長雄志(おなが・たけし)知事の死去に伴う9月30日投開票の知事選で、翁長氏を支えてきた県政与党や団体でつくる「調整会議」が19日、那覇市で会合を開き、翁長氏が生前、自らの後継の知事候補として名前を挙げていた2氏のいずれかを擁立する方針を決めた。

2氏は、自由党幹事長の玉城(たまき)デニー衆院議員(58)＝沖縄3区＝と、保守系の経済人で県内小売り・建設大手「金秀(かねひで)」グループ会長の呉屋(ごや)守将氏(69)。翁長氏が自らの後継として2人の名前を挙げ、録音していた。

調整会議は会合後、呉屋氏に出馬の意向を確認。呉屋氏は「私は経済人なので、知事候補を後ろで支える」と重ねて出馬を固辞したという。一方、玉城氏は取材に「(翁長氏の)言葉を受け止め、後援会幹部や小沢一郎自由党代表と相談して判断したい」と話した。

調整会議議長の照屋大河県議は会合後、「翁長氏が残した言葉は重い。必ず受諾していただけるよう決意を持って臨む」と語った。

調整会議は17日、後継候補の選考を本格的に開始。社民や共産などの政党や会派、団体から、謝花喜一郎副知事(61)や呉屋氏らの名前が挙がったが、その日の夜になって翁長氏の「遺言」があることが判明。それまでの選考作業を中断して、2氏のいずれかの擁立を目指すことを決めた。

安里氏が出馬取りやめ、保守系候補は佐喜真氏に一本化

一方、知事選に立候補を表明していた元日本青年会議所会頭、安里繁信(あさと・しげのぶ)氏(48)が19日、出馬を取りやめると発表した。同じ保守系で前宜野湾市長の佐喜真淳(さきま・あつし)氏(54)が自民県連からの出馬要請を受けて出馬表明しており、保守系候補は佐喜真氏に一本化された。

安里氏は19日、東京都内で自民党の二階俊博幹事長らと面談。安里氏によると、二階氏から「沖縄のために、党のために一本化に協力してほしい」という要請があり、出馬を取りやめる意向を伝えた。今後は佐喜真氏の支援に回る。【遠藤孝康、山下俊輔】

翁長氏 後継候補に言及 生前の音声、呉屋氏と玉城氏

毎日新聞 2018年8月18日 22時31分(最終更新 8月18日 23時34分)

今月8日に亡くなった沖縄県の翁長雄志(おなが・たけし)知事が生前、自らの後継の知事候補として、保守系の経済人で翁長氏を支えてきた県内小売り・建設大手「金秀」グループ会長の呉屋守将(ごや・もりまさ)氏(69)と、自由党幹事長の玉城(たまき)デニー衆院議員(58)＝沖縄3区＝の2人の名前を挙げていたことが、関係者への取材で分かった。音声として残していたという。

米軍普天間飛行場(宜野湾市)の名護市辺野古への県内移設に反対した翁長氏を支えてきた県政与党や団体でつくる「調整会議」は後継候補の選考を進めているが、翁長氏の「遺言」が影響する可能性がある。

17日の調整会議では、社民、共産などの政党や会派、団体から推薦する候補を募り、呉屋氏や、県で米軍基地問題を担当する謝花喜一郎副知事(61)、赤嶺昇県議(51)らの名前が挙がったとみられる。

関係者によると、調整会議は17日夜に翁長氏の生前の意向を把握。18日に玉城氏に出馬の意向を確認したが、玉城氏は固辞した。呉屋氏も取材に対し出馬を否定した。

知事選は9月13日告示、30日投開票。【遠藤孝康】

9月23日告示、知事選と同じ30日投開票
毎日新聞 2018年8月19日 18時54分(最終更新 8月19日 18時54分)

沖縄県宜野湾市の佐喜真淳(さきま・あつし)前市長(54)が9月の知事選に出馬するために辞職したことを受け、市選挙管理委員会は19日、市長選の日程を9月23日告示、30日投開票と決めた。翁長雄志(おなが・たけし)知事の死去に伴って実施される知事選(9月13日告示)と同日選となる。

市長選は、市内の中心にある米軍普天間飛行場の名護市辺野古への県内移設計画に対する是非が争点となる見通し。自民県議らでつくる選考委員会から出馬要請を受けた松川(まつがわ)正則副市長(64)が佐喜真氏の後継として立候補を表明した一方、社民県議らでつくる選考委員会が対立候補の人選を進めている。【山下俊輔】

沖縄知事選 翁長氏後継に副知事や金秀グループ会長らの名

毎日新聞 2018年8月18日 03時00分(最終更新 8月18日 03時00分)

翁長雄志(おながたけし)知事の死去に伴う9月30日投開票の沖縄県知事選に向け、翁長氏を支持してきた県政与党や団体は17日、那覇市で会議を開き、後継候補の選考を本格的に始めた。社民、共産などの政党や会派、団体がそれぞれ推薦する候補を挙げた。来週中をめどに絞り込みを進める。

会議では、県で基地問題を担当する謝花(じゃはな)喜一郎副知事(61)や、保守系の経済人として翁長氏を支えてきた県内小売り・建設大手「金秀」グループ会長の呉屋守将氏(69)、赤嶺昇県議(51)などの名前が挙げたとみられる。

米軍普天間飛行場(宜野湾市)の名護市辺野古への県内移設に反対する翁長氏を支えてきた県政与党や団体は、翁長氏の再選出馬を前提に準備を進めてきただけに、短期間での候補擁立を迫られている。また、前回14年の知事選は保守と革新が共闘して翁長氏を支えたが、今回も同様に幅広い支援態勢を築けるかが大きな課題だ。

会議の議長を務める照屋大河県議は「翁長氏の遺志を継ぎ、(辺野古移設反対の)建白書の実現に取り組む人という基準に沿って絞り込む」と説明した。【遠藤孝康、佐野格】

翁長氏、後継に2氏指名 死去前に音声 両氏とも出馬固辞

東京新聞 2018年8月19日 朝刊

沖縄県の翁長雄志(おながたけし)知事が八日に死去する前に、自身の後継の知事候補として、地元小売り・建設

大手「金秀グループ」会長の呉屋守将(ごやもりまさ)氏(69)と、自由党の玉城デニー幹事長(58)＝衆院沖縄3区＝の二氏を指名していたことが十八日、関係者の話で分かった。音声として残していた。これまでに両氏とも固辞する意向を示した。

米軍普天間飛行場(宜野湾市)の名護市辺野古移設に反対する政党や企業、団体でつくる「調整会議」の幹部は十七、十八の両日、知事選への立候補を打診した。

関係者によると、音声は隣(すい)がんで死去する数日前に病室で録音されていたとみられる。

呉屋氏は、共同通信の取材に対し、十七日に立候補の要請を受けたが、固辞したと説明。「知事は沖縄県民が選ぶものだ。経済人として支えていくのが使命だ」と話した。

翁長氏側近の保守系経済人。名護市辺野古移設に反対する「オール沖縄会議」の共同代表を務め、看板的存在だったが、二月の名護市長選で移設反対派の現職が敗れたことを受け、共同代表を辞任した。

玉城氏は、十八日に調整会議側から音声の存在を伝えられたが、立候補は固辞する考えを伝えた。辺野古移設反対を掲げる一方で、国政では自由党の小沢一郎共同代表と行動を共にしている。翁長氏は、両氏が県内の保守、革新の双方から支持を得られると判断したとみられる。

調整会議は、他に謝花喜一郎(じゃはなきいちろう)副知事(61)や、県政与党の幹部県議の擁立も検討している。

沖縄県知事選 動き活発に

NHK 2018年8月20日 5時04分

翁長知事の死去に伴う沖縄県知事選挙をめぐる、知事を支持してきた共産党や社民党などは、県内の企業経営者か、県選出の衆議院議員のいずれかの擁立を目指して調整を進めることを決めました。一方、自民党などの要請を受けて立候補する佐喜真淳前宜野湾市長は、20日公明党と政策協定を結ぶことにしています。

翁長知事を支持してきた共産党や社民党、それに企業の代表者らが開いた19日の会合では、知事が死去する前に、後継として企業の会長の呉屋守将氏と、衆議院沖縄3区選出で自由党の玉城デニー幹事長の名前をあげた音声データがあることが報告され、いずれかの擁立を目指して調整を進めることを決めました。

このあと、会合のメンバーが2人に面会し、呉屋氏が立候補しない考えを示したのに対し、玉城氏は「重く受け止める。後援会などとも話して判断したい」と答えたということです。

一方、自民党などからの要請を受けて立候補する佐喜真淳前宜野湾市長は、先週14日に市長の辞職願を提出し、18日付で辞職しました。

そして、20日、公明党と経済振興策など、ともに実現を目

指す政策について協定を結ぶことにして、今週も沖縄県知事選挙をめぐる双方の活発な動きが続く見通しです。

JNN 8月19日 21時22分

沖縄県知事選、候補者の絞り込みが山場を迎える

翁長知事の急逝を受け、来月30日に行われる沖縄県知事選に向け、候補者の絞り込みが山場を迎えています。

翁長知事が生前、期待する後継者として県内小売・建設大手、金秀グループの呉屋守将会長と、衆議院議員で自由党の玉城デニー幹事長の2人を挙げていたことを受け、翁長知事を支持してきたオール沖縄陣営は19日、2人のうちいずれかを擁立することを全会一致で決めて、近く候補者を決定する方針です。

一方、自民党は普天間基地を抱える宜野湾市の市長を先日退任した佐喜眞淳さんの擁立を決めており、翁長知事の後継候補との一騎打ちとなる見込みです。

県知事選挙は普天間基地の移設問題が大きな争点になるとみられ、来月30日投票の短期決戦となります。

沖縄知事選、静観の構え＝立憲代表

立憲民主党の枝野幸男代表は19日、翁長雄志知事の急逝に伴う沖縄県知事選（9月13日告示、30日投開票）に関し、「沖縄の皆さんで良い候補を擁立してほしい。可能な範囲でしっかりと支援したい」と述べ、翁長氏後継の擁立に向けた調整を見守る考えを示した。堺市で記者団に語った。

枝野氏は旧民主党政権で、官房長官として米軍普天間飛行場（同県宜野湾市）の名護市辺野古移設を推進した経緯がある。辺野古移設の是非が最大の争点となる知事選には、積極的に関与しない方が得策と判断したとみられる。（時事通信 2018/08/19-18:10）

産経新聞 2018.8.19 22:03 更新

【沖縄県知事選】立憲民主・枝野幸男代表「口出ししない」 地元の候補者調整を見守る構え



立憲民主党の枝野幸男代表（春名中撮影）

立憲民主党の枝野幸男代表は19日、翁長雄志知事の死去に伴う9月30日投開票の沖縄県知事選について「沖縄の皆さんで良い候補者を擁立してほしい。中央の政党が口を出すべきではない」と述べ、地元の調整を見守る考えを示した。堺市で記者団の質問に答えた。

翁長氏後継をめぐるのは、米軍普天間飛行場（宜野湾市）の名護市辺野古移設に反対する政党や企業、団体でつくる

「調整会議」が選考を進めている。枝野氏は「候補が決まれば、可能な範囲でしっかりと支援する」とも強調した。

産経新聞 2018.8.20 01:30 更新

【自民党総裁選】安倍首相「石破封じ」へ次々と牽制球 9 条争点化、別荘にポスト安倍ずらり… 吉田参院幹事長 「反安倍なら支持せず」

今後の 主な 政治 日程	7日	自民党総裁選告示
	11～13日	東方経済フォーラム(ウラジオストク)
	20日	自民党総裁選投票開票
	下旬	国連総会(米・ニューヨーク)
		内閣改選・自民党役員人事?
	30日	(自民党総裁の任期)
		臨時国会召集?
	11～15日	ASEAN閣連首脳会議(シンガポール)
	17～18日	APEC首脳会議(パプアニューギニア)
	30日～ 12月1日	G20首脳会議(アルゼンチン)

「総裁選はこういう事になりましたが、終わったらまた仲良くやりましょう」

自民党総裁選（9月7日告示、20日投開票）をめぐり、今月11日、党参院幹事長、吉田博美の携帯電話が鳴った。電話の主は首相の安倍晋三だった。

数々の国会を乗り切ってきた吉田と安倍の絆は深い。にもかかわらず、吉田は、師匠である元参院議員会長、青木幹雄の意向をくみ、党総裁選で参院竹下派が元幹事長の石破茂を支持する方針を打ち出した。安倍からの電話を受け、吉田の胸に忸怩たる思いがこみ上げてきた。

「私は石破氏の記者会見に頭に来ているんです。あれじゃ、首相に対する個人攻撃じゃないか。石破氏には『反安倍を掲げて総裁選をやるなら支持できない』と言ってやるつもりです」

安倍は石破への論評を避けつつ、こう応じた。

「とにかく今後も緊密に連絡を取り合ひましょう」

国会議員票（405票）の7割強を安倍に固められ、劣勢を強いられている石破は「正直、公正」を掲げて反安倍色を鮮明にさせたが、その戦術は裏目に出つつある。

対立軸を打ち出した方が党員票（405票）獲得には有利かもしれないが、露骨な安倍批判は安倍を支持する勢力の感情を逆なでした。6年前の総裁選で石破を支持した無派閥議員は「野党のような批判をするならついていけない」と突き放した。「来夏の参院選を前に党内で先鋭的な対立構図を作ってどうするのか」との声も上がる。

対する安倍は、石破との正面対決を避ける戦術に徹する考えだ。

安倍は総裁選告示直後に訪露し、9月11～13日にウラジオストクで開かれる東方経済フォーラムへの出席を予定する。露大統領のプーチンら各国首脳と会談し「外交の安倍」を印象づけようというわけだ。

石破とのツーショットとなる街頭演説や公開討論なども

極力減らす構え。安倍は周囲に「6年前の総裁選とは違う。首相が、挑戦者と張り合っても仕方がないじゃないか」と語る。

■ ■

その一方で、安倍は石破への牽制球を欠かさない。

8月12日には、郷里の山口県下関市で開かれた長州「正論」懇話会で、憲法9条に自衛隊を明記する自民党憲法改正案を秋の臨時国会で提出する方針を示した。石破が出馬会見で「(9条改正の)優先順位が高いとは思わない」と述べ、争点化を避けたことへの当てつけだといえる。

これに対して、石破は17日に記者会見を急遽開き、改憲案提出を急ぐ安倍を「国民の理解なき改正をスケジュールありきで行うべきでない」と批判した。

だが、9条を維持したまま自衛隊を明記する首相案は、3月の党大会で「条文素案」の形で了承されている。石破も「党の決定に従う」と述べており、このままでは墓穴を掘ることになりかねない。

今月15日夜、安倍は、日本財団会長の笹川陽平の招きで、山梨県鳴沢村の別荘で、首相経験者の森喜朗、小泉純一郎、麻生太郎らと夕食をともにした。安倍の推薦で同席したのは、政調会長の岸田文雄、経済再生担当相の茂木敏充、厚生労働相の加藤勝信ら。「ポスト安倍はこの面々であり、石破ではない」。そんなメッセージが透けてみえる。

会食では、自民党の権力闘争史が話題になった。森が「私が一番つらかったのは、細川護熙連立政権ができ、下野した際の幹事長時代だ。とにかく次から次へと自民党から人が出て行ってね」と語ると、小泉も「そうだったよな」と合いの手を入れた。石破もこの時期に離党した一人だ。麻生はにやりと笑って、こうつぶやいた。

「そういう苦しい時こそ人間性がわかるんですよ」＝敬称略 (水内茂幸)

産経新聞 2018.8.19 22:12 更新

【自民党総裁選】9月7日告示、20日投開票 安倍晋三首相と石破茂元幹事長の一騎打ちへ



自民党は21日の総裁選挙管理委員会で、総裁選の日程を「9月7日告示、20日投開票」と正式に決定する。連続3選を目指す安倍晋三首相(党総裁)と石破茂元幹事長による一騎打ちとなる見通しで、平成24年以来6年ぶりの選挙戦に突入する。

首相は8月下旬に正式に出馬表明する。既に憲法9条に自衛隊を明記する自民党憲法改正案を秋の臨時国会に提出

する方針を掲げており、外交・安全保障やアベノミクスの実績も訴えていく考え。石破氏は首相の政治姿勢への批判を強め、「官邸の信頼回復」を打ち出していく構えだ。ただ、首相は総裁選期間中も外交日程などがあり、公開討論会や街頭演説などは最小限となる可能性が高い。

総裁選は衆参国会議員票(405票)と党員・党友票(405票)で争われる。首相は細田派(94人)や麻生派(59人)など5派の支持を受け、議員票320票近くを固めた。党員票も優勢とみられる。一方、石破氏は石破派(20人)と竹下派(55人)の参院議員約20人を中心に50人前後の支持にとどまっている。

立候補に意欲を示す野田聖子総務相は推薦人20人の確保が困難とみられる。

JNN8月18日11時34分

村上氏、自民・国会議員7割超が「安倍支持」に懸念

自民党の村上元行革担当大臣はTBSテレビ「時事放談」の収録で、総裁選で自民党の国会議員の「安倍支持」がすでに7割を超えていることに懸念を表明しました。

「正直、国民の世論とかけ離れた状況になっているんじゃないか。特に来年は統一地方選挙と参院選挙がありますから、果たしてどうなるか今から心配している」(村上誠一郎 元行革相)

村上氏はこのように述べ、世論調査で支持率と不支持率が拮抗する中、総裁選で自民党議員の7割が「安倍支持」となっていることに、来年の統一地方選挙や参議院選挙に悪影響が出かねないと懸念を示しました。

雪崩を打ったように安倍支持となった理由について、「選挙の公認権や人事権を党幹部に握られている」と指摘しました。

国民、前原氏「復権」へ再始動 党京都府連会長に就任

共同通信 2018/8/19 21:33

国民民主党の前原誠司元外相(衆院京都2区)が19日、京都市で開かれた党府連結成大会で、府連会長に就任した。昨年の衆院選では旧民進党の代表を務めていたが、党分裂を招いた反省からこれまで表立った活動を控えてきた。今後は自らの「復権」と党勢の拡大へ再始動する。大会には立憲民主党の福山哲郎幹事長(参院京都選挙区)も駆け付けた。

結成大会で前原氏は「現実的な政策を掲げた政党が競い合う二大政党制の礎をつくるため、原点に戻って身を粉にして頑張る」と訴えた。その後の記者会見では、22日告示の代表選に立候補しないとした上で「誰を応援するかは候補者の考えを聞いて判断したい」と述べた。

北朝鮮紙、トランプ氏に決断促す 米反対勢力批判

共同通信 2018/8/18 11:17

【北京共同】北朝鮮の朝鮮労働党機関紙、労働新聞は18日付の論評で、米国内の反対勢力が、米朝首脳によるシンガポール共同声明に基づく関係改善を妨害していると批判、トランプ大統領に対し「果敢な決断」により現在の膠着状態を打開するよう促した。

ポンペオ米務長官に対しても、反対勢力に振り回されず、米外交のトップらしい「知恵と交渉力」を発揮すべきだと要求。朝鮮戦争の終戦宣言は「政治的宣言にすぎない」とし、即座に採択に応じるべきだとの認識を示した。ポンペオ氏の再訪朝を見据え、強硬な非核化要求をけん制する狙いとみられる。

トランプ氏に「果敢な決断」要求 北朝鮮紙

日経新聞 2018/8/18 16:13 (2018/8/18 18:31 更新)

記事保存

【ソウル＝恩地洋介】北朝鮮の朝鮮労働党機関紙「労働新聞」は18日の論評で「膠着状態に陥った朝米関係の現状は、トランプ大統領の果敢な決断を求めている」と主張し、朝鮮戦争の終戦宣言を改めて要求した。交渉の当事者であるポンペオ米務長官には「反対派の主張を退け、大統領の意志を実現するために知恵と交渉力を発揮すべきだ」などと迫った。

同紙は米朝協議の行き詰まりの原因を、トランプ氏と反対派の対立による「米国内の政治闘争の影響」と指摘した。米メディアが報じている秘密核施設疑惑は「反対派による卑劣な世論操作陰謀だ」と主張した。「朝米関係の改善も重要だが、四分五裂した米政界をただすのが急務だ」などと論じた。

金委員長 “制裁続ける敵対勢力との対決だ”

NNN2018年8月19日 12:28

北朝鮮の国営メディアは、金正恩委員長が経済視察を行う様子を3日連続で伝えた。金委員長は、「制裁を続ける敵対勢力との激しい対決だ」と述べ、70回目の建国記念日を来月9日に控える中、経済建設に総力を挙げる姿勢を改めてアピールしている。

全文を読む

北朝鮮の国営メディアは、金正恩委員長が経済視察を行う様子を3日連続で伝えた。金委員長は、「制裁を続ける敵対勢力との激しい対決だ」と述べ、70回目の建国記念日を来月9日に控える中、経済建設に総力を挙げる姿勢を改めてアピールしている。

朝鮮中央テレビは19日、金委員長が先月に続き、革命ゆかりの地とされる北部の両江道三池淵郡で、住宅や公共施設などの建設現場を視察する様子を伝えた。

金委員長の経済視察の様子が伝えられるのは、これで3日連続。

金委員長は、「敵対勢力の執拗（しつよう）な制裁と圧力に

よって、われわれの前途には厳しい困難が生じている」と述べ、アメリカ主導の経済制裁に対する不満を再度強調した。その上で、「敵対勢力との激しい対決という高い意識を持たなければならない」と発破をかけたという。

70回目の建国記念日を来月9日に控える中、国民に奮起を求め、経済建設に総力を挙げる姿勢を改めてアピールする狙いがあるとみられる。

米補佐官 “南北会談で北朝鮮が1年以内の非核化示す”

NHK8月20日 5時40分



アメリカのボルトン大統領補佐官は、ことし4月に行われた韓国と北朝鮮の首脳会談の際に、北朝鮮が1年以内に非核化を実現する考えを示していたことを明らかにしました。米朝の非核化をめぐる協議が難航するなか、北朝鮮に対応を迫る狙いがあるとみられます。

ホワイトハウスで安全保障政策を担当するボルトン大統領補佐官は、19日、アメリカのABCテレビのインタビューでことし4月の南北首脳会談の内容を明らかにしました。韓国のムン・ジェイン（文在寅）大統領がアメリカに報告したやり取りによりすると、ムン大統領はキム・ジョンウン（金正恩）朝鮮労働党委員長に対し、「北朝鮮が迅速に非核化すれば、日本や韓国などから援助や投資を受けられるようになる」と説明したということです。

さらにムン大統領が「非核化を1年以内に実現しよう」と呼びかけたところ、キム委員長も「はい」と応じ、北朝鮮が1年以内に非核化を実現する考えを示したということです。

ことし6月の米朝首脳会談では、北朝鮮の非核化の具体的な期限が共同声明に盛り込まれず、その後の協議も難航しています。

アメリカとしては、キム委員長が短期間で非核化に応じる考えを示していたことを明らかにすることで、北朝鮮に対応を迫る狙いがあるとみられます。

また、ボルトン補佐官はポンペオ米務長官が近く改めて訪朝する見通しを明らかにし、非核化に向けたキム委員長との会談に意欲を示しました。

ポンペオ米務長官「遠からず北朝鮮と大きな一歩踏み出すことを期待している」

ハンギョレ新聞登録:2018-08-18 07:01 修正:2018-08-18 07:58

北朝鮮との交渉について尋ねるトランプ大統領の質問に「ここ数カ月間、北朝鮮で核・ミサイル実験なく、遺骨も送還… 遠からず大きな一歩踏み出せることを期待している」 今月の4度目の訪朝控え、非核化と終戦宣言の接点見出すとの予想も



マイク・ポンペオ米務長官(左)が今月16日、ホワイトハウスで行われた閣僚会議を開始し、ドナルド・トランプ大統領の隣で祈祷文を読み上げている/UPI 聯合ニュース

マイク・ポンペオ米務長官が北朝鮮との交渉と関連し、「大きな進展が行われることを期待している」と明らかにした。今月末の4度目の平壤(ピョンヤン)訪問を控え、非核化と終戦宣言に関する朝米間の水面下の対話が順調に進んでいることを示唆したものと見られる。

ポンペオ長官は16日(現地時間)、ホワイトハウスで行われた閣僚会議で、ドナルド・トランプ大統領に「北朝鮮と我々は今どのような状況なのか」と尋ねられ、「ここ数カ月間、北朝鮮で追加的なミサイル・核実験がなかった」としたうえで、「北朝鮮の人々がより明るい未来に向けて進める道について、対話を通じて引き続き介入している」と答えた。彼はさらに、「(北朝鮮にいた米軍)遺骨55柱が帰ってきた。国務省は、北朝鮮で死亡した米国将兵の遺骨を、数十柱ではなく、数百柱送還してもらえよう、次の作業を進めている」と述べた。そして、ポンペオ長官は「進展に向けて作業を続けており、遠からず大きな一歩を踏み出すことを期待している」と話した。今月14日、ツイッターに「我々は(北朝鮮との間で)進展が見られるものと信じている」と明らかにしたのに続き、再び「進展」を言及したのだ。

ポンペオ長官は今月末に北朝鮮を訪問し、非核化と終戦宣言、そして2回目の朝米首脳会談について協議するという。朝米関係に詳しいある消息筋は最近、ハンギョレに「(北朝鮮の非核化と関連し)米国側の要求水準が当初よりだいぶ緩和されたと聞いている」とし、「朝米間の隔たりがかなり埋められた」と明らかにした。「手ぶら訪問」という指摘を受けた7月の3度目の訪朝とは異なり、今回は「核申告」と「終戦宣言」の交換と関連し、妥協点を見出す可能性が高いものと見られている。

ポンペオ長官のこのような発言に対し、トランプ大統領は「(朝米)関係も非常に良好だろ思う」と述べた。ただし、

トランプ大統領は「それ(米朝関係)は中国によってやや打撃を受けたと思う。なぜなら、中国は私が貿易分野で行っていることについて気を悪くしているからだ」と付け加えた。中国が米国との貿易対立のため、朝米関係についても北朝鮮に影響力を及ぼしていると、不満を示したのだ。トランプ大統領はさらに、「しかし、我々はひとつの国家として他の選択肢がない。そして彼ら(中国)もそれを理解している」と述べた。

ワシントン/ファン・ジュンボム特派員(お問い合わせ japan@hani.co.kr)

北朝鮮にミサイル監査へ 国連航空機関、来年派遣で調整 共同通信 2018/8/19 20:26



カナダ・モントリオールのICAO本部=7月(共同)

【ニューヨーク共同】国連の専門機関、国際民間航空機関(ICAO)が北朝鮮に職員を来年派遣し、弾道ミサイル発射の事前通告について関係者の聞き取り調査などの監査を行う方向で調整に着手したことが19日分かった。ICAO代表団が5月に訪朝した際、北朝鮮側が受け入れに同意した。ICAO関係者が明らかにした。

北朝鮮は昨年、国連安全保障理事会決議を無視して弾道ミサイル発射を繰り返したが、ICAOによると事前通告は一度もなかった。民間航空にとって大きな脅威で、国際的に憂慮された。ICAO関係者は「事前通告のない発射は国際規則の基本的違反」と説明した。

「北朝鮮、国際民間航空機関のミサイル関連監査に応諾」ハンギョレ新聞登録:2018-08-19 22:17 修正:2018-08-20 06:27

ミサイル発射を事前通報しなかったことについて監査 共同通信が報道「ICAO、来年職員を北朝鮮に派遣」



昨年11月29日、北朝鮮が公開した大陸間弾道ミサイル(ICBM)「火星15型」の試験発射場面/聯合ニュース

北朝鮮が、弾道ミサイル発射の事前通報をしなかったことに対して、国際民間航空機関(ICAO)の監査に応じることにしたと共同通信が19日報道した。

共同通信は、国際民間航空機関が来年、所属職員を北朝鮮に派遣し、これと関連した監査をする方向で北朝鮮と調整していると伝えた。国際民間航空機関は、北朝鮮が発表しなかったミサイルの発射を自制するという宣言により、北朝鮮がどのような措置をしたのかを確認する予定だと通信は伝えた。北朝鮮がロケットおよびミサイルを発射して、これを国際民間航空機関に事前通報したのは2016年2月の「光明星4号」の発射時が最後だった。

国際民間航空機関は、カナダのモントリオールに本部を置く国連傘下の専門機構で、北朝鮮も192の加盟国中の一つだ。北朝鮮は国際民間航空条約と国際海上人命安全条約当事国として、ミサイル発射前に民間航空と船舶航行の安全のために関連情報を提供することになっているが、昨年ミサイルを相次いで発射し、関連国際機関の国際民間航空機関と国際海事機関(IMO)に事前に関連情報を通知しなかった。

東京/チョ・ギウオン特派員（お問い合わせ japan@hani.co.kr）

正恩氏、制裁に対抗訴え 経済活動に影響の可能性 共同通信 2018/8/19 15:19



北朝鮮、両江道三池淵郡の建設現場を李雪主夫人(中央奥)と共に視察する金正恩朝鮮労働党委員長(同手前)。日時は不明(朝鮮中央通信=共同)

【北京共同】北朝鮮の朝鮮中央通信は19日、金正恩朝鮮労働党委員長が北部両江道三池淵郡の建設現場を李雪主夫人と共に視察したと報じた。金氏は「敵対勢力の執拗な制裁」によって困難な状況がつけられつつあるとしながら、これに対抗して「山間文化都市」を建設するよう訴えた。

視察の具体的な日時は伝えていない。金氏は今月、東部江原道の「元山葛麻海岸観光地区」の建設現場を視察した際にも「強盗のような制裁封鎖」に言及しており、経済活動に影響が出ている可能性がある。

三池淵は中朝国境近くにあり、故金正日総書記の出生地があるとされ、北朝鮮では「革命の聖地」と位置付けられている。

南北離散家族 再会事業、20日から北朝鮮・金剛山で 毎日新聞 2018年8月19日 21時15分(最終更新 8月19日 21時15分)

【ソウル堀山明子】朝鮮戦争などで生き別れになった韓国と北朝鮮の離散家族が再会する事業が20～26日、北朝鮮南東部の景勝地・金剛山(クムガンサン)で行われる。事業は2015年10月以来、約2年10カ月ぶり。今年4月の文在寅(ムン・ジェイン)大統領と金正恩(キム・ジョンウン)朝鮮労働党委員長の首脳会談で合意し、「板門店宣言」に盛り込まれた。韓国側の家族は19日、南北境界線近くのホテルでガイダンスを受け、翌日の出発に備えた。

聯合ニュースによると、20～22日に韓国側の申請者89人が北朝鮮にいる家族と面会し、24～26日に北朝鮮側の申請者83人が韓国にいる家族と面会する。それぞれ2泊3日の金剛山滞在中、4回計8時間にわたり大会場で集団で面会。さらに今回初めて、個室で家族だけの面会2時間と昼食1時間が認められた。

韓国側の最高齢者は101歳の男性で、北朝鮮にいる息子の妻、孫と再会する予定。韓国統一省によると、名簿交換段階では韓国側が93人、北朝鮮側が88人が最終登録していたが、体調不良などを理由に参加できなくなる家族もいたという。

離散家族は高齢化が進んでおり、最終登録者のうち韓国側は80代が46人(49.5%)、90歳以上が35人(37.6%)。北朝鮮側は80代が62人(70.5%)、90歳以上が5人(5.7%)となっている。

韓国は離散家族再会事業の定例化を求めており、9月の南北首脳会談で合意できるか注目される。ただ、北朝鮮の朝鮮労働党機関紙「労働新聞」は7月21日、16年に中国の北朝鮮レストランから韓国に亡命したとされる女性従業員12人を送還しなければ「再会事業に支障が出る恐れがある」と警告しており、北朝鮮が定例化に応じるかは不透明だ。

南北離散家族 きょうから再会事業 NHK 8月20日 4時48分



韓国と北朝鮮は、朝鮮戦争などで離れ離れになった離散家族の再会事業を、およそ3年ぶりに20日から行います。韓国政府は、家族たちの高齢化が進んでいるため、北朝鮮に事業の規模を拡大し再会の機会を増やすことを求めています。

く方針です。

朝鮮戦争などで離れ離れになった、離散家族の再会事業は、ことし4月の南北首脳会談で署名された「パンムンジョム(板門店)宣言」で合意しおよそ3年ぶりに北朝鮮の景勝地、クムガン(金剛)山で行われます。

事業は、20日から1週間の日程で行われ、前半は韓国側から選ばれた89人が後半は北朝鮮側から選ばれた83人が、離れ離れになった家族と再会することになっています。

韓国政府は、家族たちの高齢化が進んでいるため、事業の規模を拡大し、家族が再会する機会を増やすよう求めている方針です。

ただ北朝鮮側は、再会事業をカードにして終戦宣言や制裁の緩和を引き出すためアメリカなどを説得するよう、韓国に圧力をかける可能性もあります。

今回、北朝鮮に住む妹と再会する、ユン・フンギョ(尹興奎)さん(91)は19日、ソウルの自宅を出発する際、「70年ぶりに、妹に会えることが本当にうれしいです。昨夜は、妹の顔を何度も思い出し、よく寝られませんでした」と話していました。

南北離散家族65年ぶりの対面、心弾む東草集結地

ハンギョレ新聞 2018-08-19 22:22 修正:2018-08-20 06:23
南側離散家族訪問団、19日東草に集合 20日午前、高城経由で金剛山に 1次対面行事、2泊3日を金剛山ホテルで 家族水入らずの時間“3時間”に増える



第21回離散家族対面行事を翌日に控えた19日午後、江原道東草の韓火リゾートに到着した南側最高齢者のペク・ソンギョさん(101)(左から三人目)が大韓赤十字社のボランティアの案内で建物に入っている＝東草/共同取材団//ハンギョレ新聞社

南側離散家族が65年余ぶりに北側にいる家族と再会する第21回離散家族対面行事の公式日程が始まった。南側離散家族訪問団は、江原道東草(ソクチョ)に集まり一夜を過ごし、20日に金剛山(クムガンサン)に向けて出発する。

統一部が明らかにした第21回離散家族対面1次行事の主要日程によると、南側離散家族は19日午後2時から江原道東草市の韓火リゾートに個別に到着し、離散家族登録をする。1次と2次に分けて進行される今回の対面行事に参加する離散家族は534人だ。このうち1次行事に参加する南側離散家族は89人で、彼らと同行する家族まで加え

れば計197人が1次行事に参加する。家族はこの日午後、東草で訪朝教育を受け、医療スタッフによる健康状態のチェックを受けた後、韓火リゾートで一泊する。

訪問団は20日午前8時30分、金剛山行きのバスに搭乗し陸路で北朝鮮を訪問する予定だ。訪問団を乗せたバスは、東草から江原道高城(コソン)にある東海(トンヘ)線南北出入り事務所を経て北側の通行検査所で審査を受けた後、12時30分頃に金剛山の温井(オンジョン)閣の西館に到着する。以前の対面行事では訪朝人員全員がバスから降りて通行検査を受けなければならなかったが、今回は南北間の合意により身動きが不自由な対面者はバスに搭乗したまま通行検査を受けられるようになった。家族たちは、金剛山ホテルと外金剛(ウエクムガン)ホテルで2泊する。



金剛山ホテルから眺めた金剛山周辺地域。朝霧が広がり壮観を作り出している。左上の山の斜面は、萬物相につながる観音連峰＝共同取材団//ハンギョレ新聞社

20～22日の1次対面行事は、北側の主催により金剛山ホテルで20日午後3時から2時間にわたりなされる「団体対面」を皮切りに幕が上がる。南と北の離散家族は、今回の行事では計11時間の再会をする。2015年に開かれた第20回対面行事に比べて1時間が延長された。初日の午後7～9時には、北側が主催する歓迎晩餐が予定されている。南と北の家族は、初日に4時間なされる対面日程をすべて終えた後は各自の宿舎で夜を過ごし、行事二日目の21日に再び会う。

二日目には離散家族対面行事で最重要と言える「個別対面」が午前10時から午後1時まで外金剛(ウエクムガン)ホテルで開かれる。以前の対面行事では個別対面時間は2時間だったが、今回は南北協議により個別対面をする客室で家族だけで水入らずの昼食(1時間)をとれることになった。家族が個別に会える時間が3時間に増えたわけだ。以前の行事では個別対面を終えた後、南北離散家族が皆集まって一つの席で昼食をとる「共同昼食」行事に参加するため、食堂に移動しなければならなかった。南北は食堂に移動する時間を減らし、家族きりで過ごす時間が多くなるよう客室での昼食日程を追加した。個別対面と客室昼食を終えた家族は、休息後午後3時から2時間にかけて金剛山ホテルで再び団体対面をする。



第21回離散家族対面行事を翌日に控えた19日午後、江原道東草の韓火リゾートでキム・チュンシクさん(80)が訪朝教育で映像を視聴しながら涙を拭いている＝東草/共同取材団//ハンギョレ新聞社

対面行事最終日の22日には、一回のお別れ対面および共同昼食会が金剛山ホテルで11時から1時まで2時間予定されている。この日程が終われば、南側離散家族は再びバスに乗り南に戻る。2泊3日の1次対面行事が終われば、23日からは南側主催で2次対面行事が同じ日程で再び開かれる。

1次対面に向かう南側訪問団で最も年長者はペク・ソンギュさん(101)で、北側で暮らす嫁と孫娘に会う。今回開かれる第21回離散家族対面行事は、2015年10月以後2年10カ月ぶりだ。今回の行事は、南側離散家族89人が北側の家族と会う1次(20～22日)対面と、北側の離散家族83人が南側家族と会う2次(24～26日)に分かれて進行される。2000年の6・15南北共同宣言を契機に現在まで対面が20回、画像対面が7回開かれた。行事を通じて南北の4677家族、2万3519人が別れた家族に再会した。
ノ・ジウォン記者(お問い合わせ japan@hani.co.kr)

「お父さん!と呼びたかったのに…」20日から離散家族再会行事始まる

ハンギョレ新聞 2018-08-18 07:28 修正:2018-08-18 09:30
20～26日、金剛山で離散家族再会 キム・ヨンジャさん、北側の父の家族と会う 健康などの理由で南側9人が再会をあきらめ 以前より再会時間1時間増え



6月25日、大韓赤十字社本社で開かれた離散家族再会候補者選定コンピューター抽選でパク・キョンソ韓赤会長が平安北道鉄山出身のパク・ソンウンさん(95)と話している。

抽選の結果、対象者に選ばれなかったパクさんは「自分は終わった」と言って去った＝シン・ソヨン記者//ハンギョレ新聞社

6月25日、大韓赤十字社の本社で開かれた離散家族再会候補者選定コンピューター抽選会で、パク・キョンソ韓赤会長が平安北道鉄山出身のパク・ソンウンさん(95)と話している。抽選の結果、対象者に選ばれなかったパクさんは「自分は終わった」と言って去った＝シン・ソヨン記者//ハンギョレ新聞社

クオン・ソクさん(93)は生涯「心の息子」を恋しがった。17歳の時に出会った夫には先に亡くなった前妻が産んだ息子がいた。クオンさんは自分よりわずか2歳年下のその子を自分の子どものように大切にされた。息子も実の母のようになっていった。そんなある日、戦争が起こった。永登浦(ヨンドゥンポ)の紡織工場で働いていた息子がいなくなった。理由はわからない。そうして2000年の首脳会談の後、金剛山(クムガンサン)離散家族再会行事に行ってきた知人が「あなたが話していた息子は平壤(ピョンヤン)で暮らしているようだ」と伝えてくれた。その日以来、「息子に会う日」ばかり指折り数えて待った。

クオンさんは20日から行われる第21回離散家族再会に参加するため金剛山に行く。ところが、南と北の赤十字社が確認して伝えた北朝鮮の家族リストに息子の名前はなかった。2005年に亡くなったという。今回は、息子が世に残した二人の孫に会う。血は一滴も混じっていないが、クオンさんには夢にまで見た孫たちだ。還暦近い孫たちが生前の息子の話を聞かせてくれるだろう。「再会を申請をして以来20年が経ったが、何の応答もないので(息子には)会う意思がないと思っていました。しかし、このように成功しました。(息子の子どもたちにもでも会えることになって期待が大きいです)」

生涯父親を恋しがったキム・ヨンジャさん(74)も金剛山に行く。2002年に亡くなった父の代わりに、父が北に残した「腹違いの」弟(63)に会う。父についての記憶がほとんどないにもかかわらず、懐かしさが身にしみる。1985年の秋に初めて離散家族再会が行われた時から申請書を出し続けたが、今まで再会者リストに載ることはなかった。「再会申請を早くからしていたのに、この日まで会えず、父は亡くなりました。父に会ったら『お父さん!』と大きな声で呼びたかったのに今はいません」。キムさんは北の弟と会って、父の痕跡を探さだろう。

第21回の再会行事に参加する南と北の家族は20～26日、1・2回にわたり約65年間離れて暮らしていた家族と金剛山で会う。1回目(20～22日)には南側の訪問団89人が北側の家族と、2回目(24～26日)には北側の訪問団83人が南側の家族と再会する。当初1回目には93人、2回目には88人が最終選定されたが、南側家族9人が健康悪化などを理由に再会をあきらめた。今回訪朝する南側の離散家

族は全部で534人(1回目197人、2回目337人)だ。家族間の出会いは6回にわたり計11時間行われる見通しだ。直前の再会行事である2015年の第20回より1時間増えた。再会二日目は家族たちが客室で個別再会(2時間)を行った後すぐ、一緒に昼食(1時間)ができるようになったためだ。生涯家族に会う日を待ってきた彼らにとっては大切な時間だ。

共同取材団、ノ・ジウォン記者(お問い合わせ japan@hani.co.kr)

アジア大会にあわせ南北統一への理解促進イベント

NHK8月19日 23時07分



ジャカルタアジア大会に合わせて朝鮮半島の伝統芸能などを紹介し、南北統一への理解を広めようという催しが現地で開かれました。

今回の大会で、韓国と北朝鮮はバスケットボール女子など3つの競技で合同チームを結成し、開会式で朝鮮半島が描かれた統一旗を掲げて一緒に入場行進するなど、融和ムードをアピールしています。

これを機に南北統一への理解を広めようと、韓国の市民団体などが19日、「ワンコリア・フェスティバル」と名付けた催しを大会会場の近くの商業施設で開きました。

催しではK-POPや朝鮮半島の伝統芸能が披露され、韓国やインドネシアの若者などおよそ300人が統一旗がデザインされたTシャツを着たり、音楽に合わせて旗を振ったりして楽しんでいました。

そして、韓国の大学生たちが舞台の上から、南北の合同チームの試合で応援の掛け声となっている「私たちは一つだ」と声をあげると、会場は一段と盛り上がっていました。

韓国から来た大学生の男性は「私たちの国はもともと一つだったということを伝える大切な機会になりました」と話していました。

また、インドネシアの22歳の女性は「これまで朝鮮半島の統一について考えたこともありませんでしたが、応援したいです」と話していました。

20日は、バスケットボール女子の南北合同チームの試合が行われます。

アジア大会開会式 韓国と北朝鮮が合同入場

NHK2018年8月19日 2時30分



ジャカルタ アジア大会の開会式では、韓国と北朝鮮の選手たちが朝鮮半島が描かれた統一旗を掲げて合同で入場行進し、会場からは大きな歓声と拍手が送られていました。

18日夜に行われたジャカルタアジア大会の開会式では、韓国と北朝鮮の選手たちが合同で入場行進し、「코리아」と紹介されました。

旗手は、バスケットボール女子の韓国の選手と、サッカー男子の北朝鮮の選手が務め、2人で朝鮮半島が描かれた統一旗を手を持って登場しました。

選手たちは、白のジャケットに青いズボンのおそろいのユニフォームを身にまとい、中には南北の選手が手をつなぐ姿も見られ、会場からはひととき大きな歓声と拍手が送られていました。

また、開会式には、韓国のイ・ナギョン(李洛淵)首相と北朝鮮のリ・リョンナム副首相も出席し、選手団が入場すると、手を取り合って立ち上がり、笑顔を見せていました。今回の大会では韓国と北朝鮮は、バスケットボール女子など3つの競技で合同チームを結成し、ことし2月のピョンチャンオリンピックをきっかけにスポーツを通じた南北の交流が活発になっていて、国際社会に改めて融和ムードを印象づける形となりました。

JNN8月19日1時16分

アジア大会が開幕、南北合同で入場

インドネシアの首都ジャカルタでは18日、アジア大会の開会式が行われ、南北合同チームを結成した韓国と北朝鮮の選手が、一緒に行進しました。

アジア大会の開会式は、インドネシア・ジャカルタで日本時間18日午後9時から行われました。

「코리아！」

今年4月の板門店(パンムンジョム)宣言に基づき、南北合同チームを結成した韓国と北朝鮮の選手は一緒に入場しました。

「我々是一つだ！我々是一つだ！」

朝鮮半島が描かれたおそろいのTシャツを身に着けた応援団は、南北合同チームが入場すると大きな声援を送っていました。

「とても感激しました。選手たちが同じユニフォームを着て同じ旗のもと行進した時、涙が出そうでした」(応援団)

「お互いに応援する姿がとても良くて感動的でした」(応

援団)

南北合同の選手団が掲げた旗は朝鮮半島が描かれた統一旗で、韓国・北朝鮮ともに竹島を記載することをアジア・オリンピック評議会に求めていましたが、認められませんでした。南北合同チームが参加するアジア大会は、来月2日まで熱戦が繰り広げられます。

「体育だけではなくすべての分野で 코리아 単一チームを作ろう」

ハンギョレ新聞 2018-08-20 06:30

2018 アジア競技大会 (ジャカルタ・パレンバン) 南北単一チームの応援団「ワン 코리아 フェスティバル」



「2018 アジア競技大会」に出場する南北単一チームと南北選手らを応援するための「ワン 코리아 共同応援団」や現地海外同胞が今月19日午後、インドネシア・ジャカルタ・ 코리아 ハウスで「ワン 코리아 フェスティバル」行事を開いている=ジャカルタ/カン・チャングアン記者//ハンギョレ新聞社

2018 アジア競技大会 (ジャカルタ・パレンバン) は4・27板門店(パンムンジョム)宣言以降、初めてで南と北が一堂に会した国際スポーツ行事だ。ノルムンリ(板門店)で始まった平和の波がジャカルタを越えて世界へつながるよう、インドネシアに居住する同胞とワン 코리아 共同応援団が集まった。

2018 アジア大会のワン 코리아 共同応援団組織委員会は19日午後4時(現地時間)、インドネシア・ジャカルタのスティルマン・ミルレニアタワーに設けられた 코리아 ハウスで、「2018 アジア大会ワン 코리아 フェスティバル」を開いた。イ・チャンボク組織委員長は「韓国と北朝鮮が平昌(ピョンチャン)冬季五輪で交流の突破口を開いたとすれば、今回のジャカルタ・パレンバン・アジア大会は両手をもっと固く取り合うことを約束する場」だとし、「遠からず体育以外にもすべての分野で 코리아 単一チームが作られるように力を合わせなければならない」と述べた。

在インドネシア韓国人の会とワン 코리아 共同応援団員など約200人が、フェスティバルが開かれた 코리아 ハウスで、翌日に予定された女子バスケットボール南北単一チームの第3戦を予め応援する場面もあった。彼らは前日開幕式場で公演をした農楽「サルパン」のサムルノリの曲に合わせて「アリラン」を歌い、統一旗を振りながら「私たちはひとつだ」、

「頑張っ 코리아」などの掛け声を叫んだ。サルパンの一公演団員はサムルノリの「獅子舞」の途中で、被っていた獅子の頭を脱いで、ト・ジョンファン文化体育観光部長官とキム・ドクリョン民主平和統一諮問会議首席副議長に渡した。受け取った獅子の頭を被ったと長官とキム副議長も舞台に出て、踊りながら会場を盛り上げた。続いた公演では、先週4月の平壤(ピョンヤン)公演に参加した歌手カン・サネ氏さんがマイクを握り、「(1人で)平壤に先に行ってきた申し訳ありません。だけど、私たち皆が自由に(平壤に)行ける日が遠からず来ると信じています」と話した。

同日昼、 코리아 ハウスの開館式に出席したト・ジョンファン長官とアン・ミンソク国会文化体育観光委員会委員長も、「ワン 코리아 フェスティバル」を訪れ、激励の言葉をかけた。ト長官は「先月、忠清北道忠州(チュンジュ)の漕艇競技場で、南北の選手たちが一緒に船に乗って練習する姿を見て、まさに『同じ船に乗った』という気がした」とし、「体育などの文化芸術交流を通じて、南北が平和に共存する体制を作るため、応援団員が先頭に立ってくれたことに感謝する」と述べた。アン委員長は「2020年に開かれる東京オリンピックでは、今回のアジア大会よりさらに多くの種目で、南北単一チームが構成されことを期待している」とし、「アジア大会が終わり次第、東京オリンピックの単一チームをできるだけ多く構成するための準備を開始するつもりだ。2年後には『ワン 코리아』のイベントに北朝鮮代表団も一緒に参加し、文字通り『ワンチーム』になることを願う」と話した。

ジャカルタ/チェ・ミニョン記者(お問い合わせ japan@hani.co.kr)

アジア競技大会南北単一チームの応援団がジャカルタに向けて出発

ハンギョレ新聞登録:2018-08-18 06:17 修正:2018-08-18 07:42

17日午後「ワン 코리아 共同応援団」100人が出発 「単一チーム構成された女子バスケットボールに最も期待」 「応援が金メダルにつながることを願っている」



「2018 アジア競技大会 (ジャカルタ・パレンバン)」に出場する南北単一チームを応援するための「ワン 코리아 共同応援団」の団員たちが17日午後、仁川国際空港で、出国の前に統一旗を広げ「私たちはひとつだ」と叫んでいる=カ

ン・チャングァン記者//ハンギョレ新聞社

「2018 アジア競技大会（ジャカルタ・パレンバン）」に出場する南北単一チームの応援に向けて構成された「ワンコリア共同応援団」が17日、現地に向けて出発した。

ハンギョレ統一文化財団と6・15共同宣言実践南側委員会などが国内で募集した100人の「ワンコリア共同応援団」の団員たちは同日午後、仁川国際空港からアジア大会が開かれるインドネシアのジャカルタに向けて出国した。イ・チャンボク 2018 アジア競技大会ワンコリア共同応援団組織委員長は出国前に「共同応援団は単なる試合の応援ではなく、南北関係をスムーズにする役割を果たす意味がある」とし、「平和のためのワンコリア応援団の役割が成功することを願っている」と話した。

同日午後1時頃、仁川国際空港に集まった応援団員は明るい表情で統一旗を振りながら「私たちはひとつだ」を叫んだ。応援団員のキム・ミンジさん(20)は「新聞で応援団を募集するという広告を見て、友達と一緒に志願したが、みんな落ちて私だけが選ばれた。友達と来られなくて残念だが、楽しんで応援ができればと思っている」と話した。友達のパク・ヨンモクさん(22)と共に応援団に合流したチョ・ミョンフンさん(23)は「私たちも当初は先着順の募集で落ちたが、事情があって行けない人たちが参加を取り消し、運良く参加できるようになった」と笑った。チョさんは「もともとスポーツ観戦が好きだが、中でも南北単一チームが構成された女子バスケットボールの試合を楽しみにしている」と語った。パクさんはわくわくした表情で「韓国の応援が金メダルにつながることを願っている」と話した。

開幕式前日の17日にインドネシアに到着する共同応援団は、20日まで現地の海外同胞応援団と共に女子バスケットボール南北単一チームの試合で応援活動を行う。18日に開かれる開幕式では統一旗を持って共同入場する南北の選手らを歓迎する計画だ。また、現地の海外同胞と共に「ワンコリア・フェスティバル」行事にも参加する。28日には応援団の第2陣が仁川国際空港から出発し、閉幕式(来月2日)まで南北単一チームの応援を繰り広げる予定だ。

この日出発した応援団より先にインドネシアに派遣された常駐応援団19人は、現地の海外同胞と共に、15日に開かれた女子バスケットボールの単一チームの試合を応援した。常駐応援団は応援団の本陣が出発する前の同日午前、現地の海外同胞約50人と共に、台湾と南北単一チームが激突する女子バスケットボール第2戦の試合も応援した。

「ワンコリア共同応援団」は、板門店(パンムンジョム)宣言後初めてで南北が海外で応援で一つになり、朝鮮半島の平和に貢献しようという趣旨で、13日に公式に発足した。チェ・ミニョン記者(お問い合わせ japan@hani.co.kr)

アナン元国連事務総長死去 協調外交でノーベル平和賞
共同通信 2018/8/19 00:04



死去したコフィ・アッタ・アナン氏 (ロイター=共同)

【ニューヨーク共同】国連によると、米中枢同時テロやイラク戦争など世界が大きく揺れた1997～2006年に国連トップの事務総長を務め、01年にノーベル平和賞を受賞したコフィ・アッタ・アナン氏が18日、スイスで死去した。80歳だった。死因は明らかになっていない。

アフリカ出身の事務総長として弱者や人権に重きを置く国連の基礎的な価値観を重視。グローバル化の中、国連を軸にした協調外交を進めた点が評価されノーベル平和賞を受賞、03年に始まった米国主導のイラク戦争には一貫して反対した。

対話による解決姿勢評価＝アナン氏死去で韓国大統領

【ソウル時事】韓国の文在寅大統領は19日、アナン元国連事務総長の死去を受けて追悼声明を出し、「紛争がある所にアナン氏がおり、アナン氏のいる所から対話が始まった」と述べ、対話による紛争解決を目指した姿勢を評価した。また、「朝鮮半島の平和のための支援も胸に刻んでいる」と強調した。

潘基文・前国連事務総長も声明で「国連を世界の平和、繁栄に不可欠な存在にした」と功績をたたえた。(時事通信 2018/08/19-15:02)

出身国ガーナ、1週間服喪＝アナン氏死去「深い悲しみ」

【ロンドン時事】国連事務総長を務めたコフィ・アナン氏の死去を受け、出身国ガーナのアクフォアド大統領は18日、国全体で2日から1週間喪に服し、半旗を掲揚すると発表した。

大統領はツイッターで「ガーナの政府と国民、そして私は、最も偉大な同胞の一人の死の報に接し、深い悲しみに包まれている」と述べた。さらに「彼はグローバルな舞台での行動と振る舞いを通じて、わが国の名声を大いに高めた」と故人の業績をたたえた。(時事通信 2018/08/18-21:35)

世界から追悼と称賛 国連の「偉大な指導者」

共同通信 2018/8/18 22:59

アナン元国連事務総長の18日の死去を受け、国連や各国から「偉大な指導者」の追悼と功績をたたえる声が続いた。グテレス国連事務総長は「多くの点でアナン氏こそが国連だった。比類なき尊厳と決断力で国連を新たな時代へと導いた」とする声明を発表した。

2003年のイラク戦争開戦を回避すべく共に努力したエルバラダイ前国際原子力機関（IAEA）事務局長は「世界は彼の英知と洞察力を痛切に惜しむ」と表明。アナン氏の出身国ガーナのアクフォアド大統領は「最も偉大なガーナ人の一人だった」として、弱者救済や人権尊重に尽力した功績をたたえた。

「精力的な国連指導者」と米 功績たたえる

共同通信 2018/8/19 01:42

【ワシントン共同】ブッシュ元米大統領（子）は18日、死去したアナン元国連事務総長について「精力的な国連の指導者だった」と評価する声明を出した。ブッシュ氏はイラク戦争を巡ってアナン氏と対立した。米メディアが報じた。

オバマ前米大統領も同日「より良い世界を追求し続け、次世代の指導者を刺激し、奮起させた」との声明を出した。ヘイリー米国連大使は「世界をより平和にするために生涯をささげた。人間の尊厳のために闘い続けた」と功績をたたえた。

AP通信は「国連が平和維持活動（PKO）や貧困撲滅により取り組むようになった」などと評価。

アナン氏死去 国連そのもの／ガーナに多大な名声…悼む声

毎日新聞 2018年8月18日 23時16分(最終更新 8月19日 02時18分)



クリントン米大統領（当時）との会談後に会見するアナン氏（左）＝1997年1月23日、ロイター

18日に死去したコフィ・アナン元国連事務総長に対し、世界各地から追悼の言葉などが寄せられた。

国連のグテレス事務総長は「アナン氏は善に向けて導く力だった。死去を知り、深く悲しんでいる」との声明を発表。生え抜きの事務総長だったアナン氏は「国連そのもの」で「困難な時でも国連憲章の精神を実現しようとし続けた。彼のレガシー（遺産）は我々の模範となるだろう」と述べた。【ニューヨーク國枝すみれ】

アナン氏の出身国ガーナのアクフォアド大統領は「サハラ砂漠以南のアフリカ出身で初めて国連事務総長に就任し、世界的な舞台での行動と振る舞いによってわが国に多大な名声をもたらした」と述べ、20日から1週間を服喪期間

とし、半旗を掲げると発表した。【ヨハネスブルク小泉大士】

アナン氏、国連の「偉大な指導者」 世界から追悼と称賛 日経新聞 2018/8/18 23:56

アナン元国連事務総長の18日の死去を受け、国連や各国から「偉大な指導者」の追悼と功績をたたえる声が相次いだ。グテレス国連事務総長は「多くの点でアナン氏こそが国連だった。比類なき尊厳と決断力で国連を新たな時代へと導いた」とする声明を発表した。



シリア情勢について国連本部で話すアナン氏（2012年6月、ニューヨーク）＝ロイター

2003年のイラク戦争開戦を回避すべく共に努力したエルバラダイ前国際原子力機関（IAEA）事務局長は「世界は彼の英知と洞察力を痛切に惜しむ」と表明。アナン氏の出身国ガーナのアクフォアド大統領は「最も偉大なガーナ人の一人だった」として、弱者救済や人権尊重に尽力した功績をたたえた。

英国のメイ首相は「国連の偉大な指導者であり、改革者だった。世界をより良い場所とするのに非常に大きな貢献をした」と評価。フランスのマクロン大統領も「フランスはアナン氏に敬意を表す。冷静かつ決然としたまなざしを忘れることはない」とツイッターで述べた。

ロシアのプーチン大統領はグテレス氏に弔電を送り「困難な時代に国連を率い、国連の目標や課題の実現、世界における国連の中心的役割を強化するため、多くを成し遂げた」と伝えた。イランのザリフ外相も「傑出した指導者であり、平和と正義、法の支配の擁護者だった」とツイッターに投稿した。

中国の中国中央テレビは「国際的な平和と発展を促し、国連改革の推進に積極的な貢献をした」と報じた。

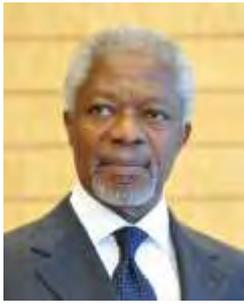
アナン氏が生前設立した「コフィ・アナン財団」（本部スイス）は「より公正で平和な世界を実現するため、生涯にわたり闘った国際主義者だ」との声明を発表した。

アナン元国連事務総長が死去 ノーベル平和賞

日経新聞 2018/8/18 19:53 (2018/8/18 23:03 更新)

【ニューヨーク＝高橋里奈】国連事務総長を1997年から10年間務めたコフィ・アナン氏が18日、スイスで死去した。80歳だった。ジュネーブにある同氏の財団が公表した。西アフリカのガーナ生まれで、国連職員出身で初めてトップの事務総長になった。国連を軸とした協調外交、エ

イズなど感染症やテロ対策への貢献が評価され、2001年に国連と共にノーベル平和賞を受賞した。



アナン元国連事務総長（2009年6月、首相官邸）

1938年生まれ。62年に国連事務局入りし、旧ユーゴスラビア担当国連特別代表などを歴任。第7代事務総長に就任後は組織を効率化する改革に手腕を発揮し、国連平和維持活動（PKO）の強化にも力を尽くした。2000年には貧困撲滅のための「ミレニアム開発目標」（MDGs）を設定し、途上国が抱える課題の克服を重視した。

イラク問題を巡っては一貫して戦争に反対し、01年の米同時テロ以降に単独行動主義に傾いたブッシュ（子）米政権を批判した。戦争回避を探したが、03年に米主導でイラク戦争が始まり、任期中最後の記者会見で最悪の出来事と振り返った。

11年勃発のシリア内戦では、12年に国連とアラブ連盟の合同特使として停戦の道を探したが、十分な成果は出せなかった。

首相、アナン元国連事務総長死去で弔意

読売新聞 2018年08月19日 20時18分

安倍首相は19日、コフィ・アナン元国連事務総長の死去を受け、グテレス現事務総長に弔意のメッセージを送った。首相はアナン氏を「卓越した指導力を発揮して国連改革、開発問題、国際社会の平和と安定の維持のために精力的に取り組んだ」としのんだ。

首相はアナン氏が事務総長だった2000年に国連強化などを目的に採択された「ミレニアム宣言」に触れ、「国連の歩みでさん然と輝く素晴らしい功績」とたたえた。

アナン氏死去 安倍首相がお悔やみのメッセージ

毎日新聞 2018年8月19日 20時10分(最終更新 8月19日 20時58分)

安倍晋三首相は19日、国連事務総長を務めたコフィ・アナン氏が18日に死去したことを受けたお悔やみのメッセージをグテレス国連事務総長宛てに送った。このなかで首相は「卓越した指導力を発揮して、国連改革、開発問題、国際社会の平和と安定の維持のために精力的に取り組まれた」などとアナン氏の功績をたたえた。

アナン元国連事務総長 死去 平和賞受賞 イラク戦争反

対貫く

東京新聞 2018年8月19日 朝刊

【ニューヨーク＝共同】国連によると、米中核同時テロやイラク戦争など世界が大きく揺れた一九九七～二〇〇六年に国連トップの事務総長を務め、〇一年にノーベル平和賞を受賞したコフィ・アッタ・アナン氏が十八日、スイスで死去した。八十歳だった。死因は明らかになっていない。

アフリカ出身の事務総長として弱者や人権に重きを置く国連の基礎的な価値観を重視。グローバル化の中、国連を軸にした協調外交を進めた点が評価されノーベル平和賞を受賞、〇三年に始まった米国主導のイラク戦争に一貫して反対した。

政治家や外交官ではなく一線の国連職員から初めてトップに上り詰めた「たたき上げ」として、職員の信頼は厚かった。

一九三八年四月、ガーナ生まれ。六二年に国連事務局入りし、国連平和維持活動（PKO）担当事務次長や旧ユーゴスラビア担当国連特別代表などを務め、九七年に事務総長に就任した。

任期中は地球温暖化防止のための京都議定書採択や、核兵器廃絶への「明確な約束」をうたった核拡散防止条約（NPT）再検討会議（〇〇年）など、国連の枠組みの中で大きな多国間外交の成果を残した。

貧困撲滅やエイズのまん延防止、女性の地位向上などをうたった「国連ミレニアム開発目標（MDGs）」を掲げ、途上国が抱える課題克服を目指した。国際社会の変化を反映した形に安全保障理事会を改革する必要があるとの立場を取り、日本の常任理事国入りも支持した。

〇一年の米中核同時テロ後、安保理決議を経ずにイラク戦争に踏み切った米国を「国連憲章違反」と強く批判し、米国と国連の関係が悪化した。

〇四年にはイラクに対する国連の人道支援事業「石油・食料交換計画」を巡るスキャンダルが表面化し、長男の関与も取り沙汰されるなど、それまでに築いた権威の失墜につながった。

反戦 PKO拡充 アナン氏死去 初の生え抜き総長

東京新聞 2018年8月19日 朝刊

【ニューヨーク＝赤川肇】コフィ・アナン元国連事務総長（80）が亡くなった。国連生え抜きの職員として初めてトップに上り詰め、ノーベル平和賞を受賞するなど「ザ・国連」（グテレス現事務総長）と評される輝かしい功績。その一方で、自身の親族も渦中にあった国連の不正疑惑で対応の消極姿勢を批判されるなど影も背負っていた。

主導した政策の一つが、事務総長就任前から関わってきた国連平和維持活動（PKO）の拡充。一九九〇年代にルワンダなどで相次いだ大虐殺を防げなかったことを教訓に、当事国で国連などが軍事介入する「人道的介入」を推し進

めた。

「(紛争当事国の) 国家主権そのものだけをもって、人権や人道危機のための行動の妨げにはならない」。九九年の国連総会ではこう主張し、国際社会が「責任」を果たす重要性を問い掛けてきた。

反戦への姿勢はかたくなだった。米国が国連を無視してイラク戦争を始める前年の二〇〇二年九月の国連総会。軍事行動も辞さない構えを明確にした当時のブッシュ米大統領(子)に対し、アナン氏は「自衛権行使を超えた武力行使ができるのは国連以外に存在しない」とけん制。米国とのあつれきは強まり、〇六年の退任直前までブッシュ批判を繰り返した。

退任後はシリア問題で国連とアラブ連盟の合同特使を務め、欧米と中国・ロシアの対立で機能不全に陥った安全保障理事会を「政治的対話を重視しようとしぬ国があり、全く意味をなさない。何も試みるなど言っているのと同じだ」と批判した。

一方、事務総長在任中、アナン氏自身にも疑いの目が向けられたのが、国連がイラクの旧フセイン政権下で実施した人道支援事業「石油・食料交換計画」(九六～二〇〇三年)を巡る不正疑惑だった。

国連高官の収賄のほか、アナン氏の長男への不透明な資金提供も発覚。独立調査委員会の調査は、アナン氏本人の関与を示す決定的証拠は見つからなかったと結論づけたが、疑惑への対応を「リーダーシップを発揮しなかった」と指摘。アナン氏は「私個人への批判を受け入れる」と釈明に追われ、本人や国連組織の求心力低下を招いた。

◆イラン外相「正義の擁護者」

【テヘラン＝共同】イランのザリフ外相は十八日、アナン氏について「傑出した指導者であり、平和と正義、法の支配の擁護者だった」と悼んだ。ツイッターに投稿した。アナン氏は生前、イラン核合意を「苦勞し手にした外交成果」として合意維持を訴えていた。

国営イラン通信は十八日、アナン氏が核合意の参加国に合意を守るよう求めていたと紹介。トランプ米大統領が五月に合意からの離脱表明後、アナン氏が「米国の離脱決定は極めて残念。中東の緊張激化を回避するよう(全参加国に)求める」とコメントしていたことに言及した。

アナン元国連事務総長 死去 功績たたえる声広がる

NHK8月19日 21時03分



国連の事務総長を2期10年務め、2001年にノーベル平和賞を受賞したコフィ・アナン氏が18日、亡くなり、その死を悼むとともに功績をたたえる声が広がっています。

コフィ・アナン氏はイギリスの植民地支配にあった現在のガーナに生まれ、国連機関の要職を歴任したあと、1997年に、たたき上げとしては初めての事務総長に就任しました。2期10年の在任中は、エイズウイルスの感染拡大防止やテロ対策などに取り組み、2001年には国連とともにノーベル平和賞を受賞しました。アナン氏は最近、体調を崩したということで18日、80歳で、亡くなりました。

アナン氏の死去を受けて、ニューヨークの国連本部には国連の半旗が掲げられたほか、歴代の8人の事務総長の肖像画のうち、アナン氏の肖像画には、追悼と書かれたリボンとともにバラの花束が飾られました。

パン・ギムン(潘基文)前事務総長は「国連の原則と考えを守る彼の展望と勇気は世界から記憶され、尊敬され続けるだろう」とする声明を発表しました。



アメリカのオバマ前大統領は「国連の使命を体現した外交官であり人道主義者だった。彼の誠実さと忍耐力、前向きさ、そして人間性は世界の隅々まで伝わった」とフェイスブックに投稿しました。

また、イラク戦争の開戦をめぐってアナン氏と対立したアメリカのブッシュ元大統領は、ツイッターで、「コフィは紳士で、国連のたゆみない指導者だった。彼の経験にあふれた言葉を世界は失うことになる」とその死を悼みました。さらにアメリカのヘイリー国連大使は、「アナン氏は、国連の使命への情熱と献身を通じて、世界をより安全にするために生涯をささげた。個人の尊厳を守るための闘いを決して止めず、世界の連帯に向けてたゆまず取りくんだ」などと声明を発表し、アナン氏の功績をたたえました。



一方、アメリカの子ども向け教育番組「セサミ・ストリート」はアナン氏が事務総長として番組に出演した時の映像

をツイッターに投稿しました。登場人物たちが、誰が歌を歌うかもめているシーンでアナン氏は、「問題ない。皆で歌おう」と言って争いをおさめていて、「セサミ・ストリート」は「アナン氏は平和の揺るぎない主導者だった」とコメントしています。

アナン氏の出身国、西アフリカのガーナのアクフォアド大統領は声明を発表し、20日から1週間、国内各地や国外の大使館などで半旗を掲げて追悼すると表明しました。

声明では、アナン氏が黒人として初めて、国連の事務総長を務めたことに触れ、「卓越した外交官で、尊敬を集めた」とたたえました。そしてアナン氏をガーナの偉大な国民だとしたうえで「ガーナの国民が進歩と発展に向けて歩み続けることができると信じていた」とコメントしています。

アナン氏は、1938年、内陸にあるクマシで生まれました。当時はイギリスの植民地でしたが、1957年にほかのアフリカ諸国に先駆けて独立を果たし、青年時代のアナン氏は、このことに大いに勇気づけられたと伝えられています。

外交手腕を發揮 一方で国連の力の限界露呈も

コフィ・アナン氏は1997年1月、国連職員からの「たたき上げ」として初めて第7代の国連事務総長に就任しました。1998年にはイラクの核開発疑惑が浮上し、アメリカとイギリスが武力行使の構えを見せる中、イラクに飛んでフセイン大統領に核査察を認めさせるなど外交手腕を發揮しました。

しかし2003年には、アメリカのブッシュ政権が国連安全保障理事会の決議がないままイラク戦争に踏み切り、「国際法を逸脱している」とアメリカを厳しく批判したものの国連の力の限界を露呈した結果ともなりました。

アメリカは、2005年には、国連改革の遅れを理由に予算の承認に反対していて、国連にとって、最大の国連分担金を拠出するアメリカとの関係は現在も、最大の課題になっています。

アナン氏が力を入れたのが、PKO＝平和維持活動の改革です。PKOの責任者だった1994年、部族間の争いから80万人以上が犠牲になったルワンダ虐殺では、現地のPKO部隊から切迫した情勢に関する情報を得ていたにもかかわらず、適切に対応しなかったとされ、後にアナン氏自身が責任を認めています。

こうした反省に立って、アナン氏は、事務総長就任後の2000年、PKOの改革に乗り出し、停戦の監視に加えて、市民の保護を強化する現在のPKO活動の基礎を作りました。2005年には紛争終結後の復興を支援する多国間の枠組み、「平和構築委員会」を設置し、これは、紛争の予防に力点を置くグテーレス事務総長に引き継がれています。

また、1998年に提唱した「グローバル・コンパクト」は政府だけでなく、企業や市民にも世界の平和と発展に貢献してもらおうと、人権の擁護、労働条件の改善など10項目

について参加や協力を呼びかけた取り組みです。この取り組みは、国連が定める2030年までの持続可能な開発目標＝「SDGs」の原型になったと評価されています。

人権問題やエイズ対策などに取り組んだアナン氏は、2001年、国連の事務総長としては2人目となるノーベル平和賞を受賞し、受賞の演説で「民主主義を阻むのはあらゆる手段を使って自分の地位を守ろうとする権力者の欲望だ」と述べています。

事務総長を退任したあとも、国連などの特使としてシリアのアサド政権と反政府勢力の調停にあたったほか、ミャンマー政府が設置した諮問委員会の委員長を務め、少数派のイスラム教徒・ロヒンギャの問題解決に取り組みました。去年10月に国連の安全保障理事会で開かれたロヒンギャ問題の会合の後には久しぶりに報道陣の前に姿を見せ、国際平和に関与し続ける姿勢を印象づけていました。

安倍首相功績たたえ哀悼の意

国連のアナン元事務総長が死去したことを受けて、安倍総理大臣は功績をたたえとともに、哀悼の意を示すメッセージをグテーレス事務総長に送りました。

この中で安倍総理大臣は「逝去の報に接し、深い悲しみに耐えない。アナン氏は卓越した指導力を發揮して、国連改革、開発問題、国際社会の平和と安定の維持のために、精力的に取り組まれた」としています。

そのうえで安倍総理大臣は「特に2000年にミレニアム・サミットを開催し、国連の強化を目的とした『ミレニアム宣言』を發出されたのは、国連の歩みにおいてさん然と輝くすばらしい功績だ。アナン氏の功績に深甚なる敬意を表し、衷心よりお悔やみを申し上げる」としています。

アナン元国連事務総長が死去 ノーベル平和賞受賞者

NHK2018年8月18日 19時24分



国連の事務総長を10年間にわたって務め、2001年にノーベル平和賞を受賞したコフィ・アナン氏が18日、亡くなりました。80歳でした。

コフィ・アナン氏は、1938年に西アフリカのガーナで生まれ、アメリカやスイスで経済学などを学んだあと、1962年に国連に入りました。

国連難民高等弁務官事務所などの勤務を経て、PKO＝平和維持活動を担当する事務次長を務めたあと、1997年に黒人として初めて国連の事務総長に就任し、2期10年務めました。在任中は、エイズウイルスの感染拡大防止やテロ対策などに取り組み、2001年には国連とともにノーベル平

和賞を受賞しました。

また、2003年に国連安保理の同意を得ずにイラク戦争に踏み切ったアメリカを国連憲章に違反するとして批判しました。

事務総長を退任したあとは、国連などの特使としてシリアのアサド政権と反政府勢力の調停にあたったほか、ミャンマー政府が設置した諮問委員会の委員長を務め、少数派のイスラム教徒・ロヒンギャの問題解決に取り組みました。国連などによりますと、アナン氏は最近体調を崩したということで、18日、スイスの首都ベルンで亡くなったということです。80歳でした。

国連 グテーレス事務総長「これからも模範に」

アナン元国連事務総長の死去を受けて、国連のグテーレス事務総長は声明を発表し「アナン氏は、よりよき世界へ導く力だった。亡くなったことを知り、深い悲しみにくれている。比類なき尊厳と決意で国連を新しい時代へと率いた」と功績をたたえました。

そのうえで「アナン氏は困難な時でも国連憲章の精神を実現しようとし続けた。彼の残したものは、私たちすべてにとって、これからも模範となっていこう」としています。

国連 フセイン人権高等弁務官「大きな損失」

国連のゼイド・フセイン人権高等弁務官は「悲嘆にくれている。気品あるたぐいまれな人物で、人々の手本となる無二のリーダーだった。世界にとって大きな損失だ」というコメントを出しました。

EUユンケル委員長「その遺産と精神は生き続ける」

EU＝ヨーロッパ連合のユンケル委員長は18日、声明を出し「偉大な指導者で人道主義を貫いたアナン氏の死を世界中が悼んでいる」と深い哀悼の意を示しました。

そのうえで、「アナン氏は世界をより平和で、結束したものにするに人生をささげ、世界中で起きている苦しみや不正義に立ち向かった。その遺産と精神はこれからも生き続ける」と功績をたたえました。

JNN 8月19日6時39分

グテーレス国連事務総長「アナン氏こそが国連」

国連の元事務総長のコフィ・アナン氏が死去したことを受け、国連のグテーレス事務総長らがアナン氏の功績をたたえました。

国連のグテーレス事務総長はアナン氏の死去を受け、声明を出し、「多くの点でアナン氏こそが国連だった。比類なき尊厳と決断力で新たな時代へと国連を導いた」と、その功績をたたえました。

また、IAEA＝国際原子力機関のエルバラダイ前事務局長も「世界は彼の英知と洞察力を痛切に惜しむ」とのコメントをツイッターに投稿しました。エルバラダイ氏はアナン氏が国連事務総長を務めたのと同じ時期にIAEA＝

国際原子力機関の事務局長となり、イラクの大量破壊兵器の査察に関わるなどする中で、アナン氏とともにイラク戦争開戦の回避を目指しました。

一方、アメリカの大統領経験者もアナン氏の死去を受け、声明を発表しました。

ロイター通信などによりますと、イラク戦争をめぐるアナン氏と対立したアメリカのブッシュ元大統領は「アナン氏は紳士的で精力的な指導者だった」と評価。オバマ前大統領も「より良い世界を追い求めることをやめることなく、次世代の指導者を刺激し、奮起させた」とアナン氏をたたえました。

米国防総省の年次報告書 中国が反発「軍事的脅威を誇張」

NHK 2018年8月18日 13時33分

アメリカ国防総省が年次報告書で、中国軍が爆撃機を使った飛行演習の範囲を拡大し、アメリカ軍の基地や同盟国を攻撃する訓練を行っているなどと指摘したことに対し、中国国防省は「中国の戦略的な意図を曲解し、軍事的脅威を誇張している」として強く反発しました。

アメリカ国防総省は16日、中国の軍事動向を分析した年次報告書を発表し、去年、中国軍の爆撃機が沖縄本島と宮古島の間の上空を通過したあと、紀伊半島沖まで飛行した例などを挙げ、演習範囲を拡大し、グアムを含むアメリカ軍基地や同盟国を攻撃する訓練を行っているなどと指摘しました。

これに対し、中国国防省は日本時間の18日未明、報道官の談話を発表し、「中国の戦略的な意図を曲解し、軍事的脅威を誇張している」として強く反発しました。

そのうえで、中国軍は、平和維持活動や船舶の護衛、それに災害対応などで国際貢献を行っていると強調し、軍の強化は国家の主権や世界の平和を守るためだと反論しました。また、中国外務省の報道官もコメントを発表し、「無責任な報告をやめ、実際の行動で両国の軍の関係を安定的に発展させるよう求める」として批判しました。

米国防総省報告を非難＝中国

【北京時事】中国外務省の陸慷報道局長は18日、海軍陸戦隊（海兵隊）増強など中国の軍事規模拡大を指摘する年次報告書を米国防総省が公表したことについて、「事実を顧みず、勝手に評論している。断固として反対する」と非難する談話を出した。

談話は「中国の国防推進の狙いは国家の独立、主権と領土を守ることにあり、主権国家の正当な権利行使だ」と主張。米国に「無責任な報告を毎年発表するのをやめるよう促す」と迫った。

中国国防省も17日付で同報告に対する報道官談話を出し、「中国の戦略的意図を曲解し、『中国の軍事的脅威』を誇張している」と批判した。（時事通信 2018/08/18-20:44）

“米軍事パレード延期 実施費用が高額” トランプ大統領
NHK2018年8月18日 7時57分



トランプ大統領

アメリカのトランプ大統領は首都ワシントンで計画していた軍事パレードを延期する理由について、地元政府が提示する実施費用が高額すぎることが原因だと説明しました。トランプ大統領は去年フランスで参加した軍事パレードに感銘を受け、ことし11月に首都ワシントンで同じようなパレードを行うよう指示しましたが、国防総省は16日、延期を発表しました。

延期の理由についてトランプ大統領はツイッターに、「首都ワシントンの地元政府がとんでもなく高い金額を提示してきたのでキャンセルすることにした」と書き込んだうえで、費用はもっと圧縮できるはずだという考えを示しました。首都ワシントンでの軍事パレードは、湾岸戦争の終結を記念した1991年を最後に行われておらず、実施費用は日本円で100億円を超えるという見方が出ていました。

このため「税金のむだづかいだ」とか、「独裁国家のようだ」といった批判の声があがっていました。アメリカのメディアは、トランプ大統領が自身に対するこうした批判の矛先を地元政府に向けようとしているようだ、と伝えています。

慰安婦問題、日本「償いしてきた」、国連の対日審査会合で
日経新聞 2018/8/18 9:47

【ジュネーブ＝細川倫太郎】国連人種差別撤廃委員会は17日までの2日間、日本の人権状況を審査する会合をスイス・ジュネーブで開催した。旧日本軍の従軍慰安婦問題への対応が不十分との声に対し、日本政府は「償いに取り組んできた」などと反論した。審議内容を踏まえ、委員会は30日に日本への勧告を公表する。

対日審査会合が開かれたのは約4年ぶり。慰安婦問題を巡る2015年の日韓合意について、米著名人権活動家のマクドゥーガル委員は「政府間の合意では個人の要求を消すことはできない」と発言、謝罪と補償を求めた。ベルギーのボシュイ委員も「被害者目線を欠いている」と指摘した。

一方、日本は元慰安婦への償い金支給や福祉・医療支援を行ってきたと説明。大鷹正人・国連担当大使は「最大限の支援や償いをしてきた。(日韓合意によって)両国は最終的かつ不可逆的な解決を確認した」と述べた。会合ではヘイトスピーチや、沖縄の人々の権利保護などについても議論が交わされた。

産経新聞 2018.8.18 07:14 更新

日本政府釈明「時代遅れ」 有田芳生氏、ヘイト対策で批判



国連人種差別撤廃委

員会の対日審査会合後、記者会見する参院議員の有田芳生氏(右)と糸数慶子氏＝17日、ジュネーブ(共同)

有田芳生参院議員は17日、ジュネーブで開かれた国連人種差別撤廃委員会の対日審査会合で、日本政府代表が憲法の定める「表現の自由」を理由にヘイトスピーチ規制強化に否定的な見解を示したことについて「時代遅れの言い訳だ」と批判した。会合後に開かれた非政府組織(NGO)の共同記者会見で語った。

有田氏は、最近も川崎市で悪質なヘイトスピーチが起きるなど、多くの人が苦痛を受けている現実があると主張。最高裁もひどいヘイトスピーチは表現の自由を著しく逸脱し違法だとの判断を出しており、日本政府の姿勢は問題だとした。

有田氏と共に審査会合に出席した沖縄県選出の糸数慶子参院議員は会見で、会合で討議された沖縄の人々の権利保護を巡る問題に触れ、沖縄の人たちは自分たちの土地や海をどう使うかを定める権利を求めているが「政府は無理解だ」と指摘。

米国と北朝鮮が対話を始めるなど国際情勢が変化中、米軍普天間飛行場(宜野湾市)の名護市辺野古移設が「抑止力になる」という考えには大きな疑問がある」と述べた。

(共同)

国連人種差別撤廃委員たち「日本は慰安婦被害者に十分な謝罪をしていない」

ハンギョレ新聞登録:2018-08-17 23:40 修正:2018-08-18 07:31

人種差別撤廃委員会委員たちが指摘 「被害者の視線が欠如」との批判も



ソウルの駐韓日本大使館前に設置された「平和の少女像」
＝資料写真//ハンギョレ新聞社

国連人種差別撤廃委員会(以下、委員会)の委員たちが16日(現地時間)、スイスのジュネーブで、日本が慰安婦被害者に十分な“謝罪”と“補償”をしていないと指摘した。

米国の人権運動家ゲイ・マクドゥーガル委員はこの日、日本を対象に開かれた国連人種差別撤廃委員会の審査で「日本政府がなぜ慰安婦(被害者が)満足できる形での謝罪と補償をできないか、理解できない」と叱責したと共同通信が17日伝えた。ベルギーのマーク・ボッシュ委員も、慰安婦問題が2015年の韓日合意(12.28合意)で最終的に解決されたという日本政府の主張に対して「被害者の視線が欠如している」と指摘した。国連人種差別撤廃委員会は、「あらゆる形態の人種差別の撤廃に関する国際条約」加盟国に対して定期的に人権状況を審査する。日本に対する審査は2014年以後4年ぶりだ。

委員会は、2014年審査時に日本政府に向けて「慰安婦問題に関する包括的で公正で永続的な解決と被害者に対する誠実な謝罪と補償をせよ」と勧告した。また、慰安婦問題に対する責任者を調査し処罰せよとの勧告もした。これと関連して、日本政府は2016年に委員会に「慰安婦被害補償は、1965年韓日請求権協定で解決済みであり、韓国政府とは2015年に韓日慰安婦合意を締結した」として「当時の事件を再調査することはきわめて遺憾」という意見書を提出した。

委員たちはその他に、在日朝鮮・韓国人などを対象にした“ヘイトスピーチ”と沖縄米軍基地にともなう住民被害に対する日本政府の対応には問題があるとも指摘した。

日本政府は17日までに答弁書を提出しなければならない。委員会はこれを検討して30日に日本に対する勧告文を発表する。

東京/チョ・ギウォン特派員 (お問い合わせ japan@hani.co.kr)

「圏域」法制化 地方は反発 政府検討、自治体の廃止危惧

毎日新聞 2018年8月19日 10時00分(最終更新 8月19日 17時04分)

政府は複数市町村で構成する行政主体「圏域」を法律により新たな行政単位に位置付ける議論を本格化させる。地方で将来深刻になる人口減少などに対応するのが狙いだ。だが、地方自治体の事実上の廃止につながる可能性があり、地方からは反発の声が上がっている。

安倍晋三首相の諮問機関「第32次地方制度調査会(地制調)」が7月に発足。急速に進む人口減少に対応した行政サービスのあり方を2020年までにまとめ、首相に答申する。圏域を新行政単位とする議論が柱の一つとなる見通しだ。

7月5日の地制調の第1回総会では「机上の発想ではなく、現場の声を受け止めてほしい」(荒木泰臣・熊本県嘉島町長)、「自主独立でやってきた努力に水を差す。慎重な議論が必要だ」(立谷秀清・福島県相馬市長) ーーなど全国の市町村代表として参加した委員から否定的な声が相次いだ。

単一市町村を超えた圏域単位の行政サービスは現在も存在するが、公共施設の共同利用など緩やかな連携にとどまる。人口5万人程度の中心市と近隣市町村が連携する「定住自立圏」が121、政令指定都市や中核市を中心とした「連携中枢都市圏」が28ある(いずれも今年4月時点)。

これに対し政府は、法律によって圏域を行政単位と位置付け、医療施設や学校などの共同運営を行うことなどを想定している。合理化のために施設の統廃合を行うことも視野に入れる。



政府が検討する「圏域」のイメージ

青森県八戸市を中心とした8市町村の連携中枢都市圏のある自治体の担当者は「法制化までいくと小さい町村の独自性がなくなる。中核市に合併されるのと同じ状況になる」と危惧する。

平成の過去30年間における政府の地方分権改革は「国から地方へ」「都道府県から市町村へ」の方向に進んだ。圏域を新たな行政単位に位置付ける法制化の議論は、この流れを転換させることになる。「都道府県・市町村」という地方自治の2層制を見直すことにもつながる。【浜中慎哉】

宇都宮 ギョーザは平和の象徴 同業者同士で高め合う

毎日新聞 2018年8月19日 10時08分(最終更新 8月19日 10時49分)

中国から宇都宮市に留学して1年ほどたった2002年春。江小涛(こう・しょうとう)さん(37)は行列に誘われ、ギョーザ店の草分け「宇都宮みんな」に入った。

「焼くの? ご飯も付くの?」。中国で一般的な水ギョーザとの違いに驚いたが、唐辛子のタレに、祖母と小麦粉を練った幼い頃を思い出した。戦争を機に、古里の味が宇都宮

で広まったと知るののは先の話だ。



「餃子通り」と命名され観光客でにぎわう宮島町通り＝宇都宮市で2018年8月1日

旧日本軍の占領下の中国には、多くの民間人が送り出された。みんなを創業した鹿妻芳行さん、三子（みね）さん夫妻もそうだった。技術者の芳行さんが鉄道建設のため北京に派遣され、三子さんが現地のお手伝いからギョーザやジャージャー麺などの家庭料理を教わった。

引き揚げた夫妻は戦後、宇都宮市内で健康食品販売を始めたが、振るわなかった。そこで、中国で親しんだ品々を出すとギョーザが当たり、1958年に宮島町通りに専門店を出した。空襲で焼き払われた一帯も商店が立つようになっていた。

「餃子（さめこ）かい?」。出店した当時、夫妻の次女で看板娘の伊藤知子さん（78）は客がギョーザの漢字を読み間違えるたびに、「魚偏じゃありませんよ」と返した。それから60年、みんななど専門店が並ぶ道は「餃子（ギョーザ）通り」と命名され、土日は観光客が行列を作っている。

ギョーザは市が49年度から整備した引き揚げ者住宅でも広がった。

市内でギョーザ店「幸楽」を経営する平塚康さん（66）は、戦後の混乱期に中国に渡り、台湾出身の父を残して母子6人で引き揚げ船で帰国した。空腹で泣いたり、学校で級友が「平塚さんのお父さんを帰してください」と嘆願書を書くことが決まって、いたたまれなくなったり。わんぱくな少年時代には、ほろ苦い思い出が交じる。

そんな時、住んでいた引き揚げ者住宅の中庭で、母が近所の人にギョーザを振る舞う姿が誇らしかった。母はみんなんで修業を積んでギョーザ店を開店。その後、平塚さんが店を継いだ。

いま、宇都宮は多くのギョーザ店が並ぶギョーザのまちになった。江さんも2015年に「寿限無（じゅげむ）餃子工房」を開店し、平塚さんや老舗の「餃子会館」店主の秦幸男さん（62）らと交流している。

秦さんは「自分の店だけ良くても駄目。みんながおいしくならないと」と言い、手が痛くならない皮の延ばし方を教えてくれた。今年6月には、秦さんらと東京にギョーザの食べ歩きに行った。往復の電車でビールを片手に皮の作り方などを語り合う年上のライバルたちを見て、同業者同士の妬みが見えないのが新鮮だった。

平塚さんは「おいしいものを求めたり提供したり、互いにレベルアップを頑張ったり。平和ぼけと言われるかもしれないけれど、そういうことが一番大切なんじゃないかな」と語る。

留学する際、「東京の郊外はどうか」と仲介業者に誘われた江さんにとって、宇都宮に来たのは偶然だ。旧日本軍が占領した中国東北部の遼寧省出身だが、大学院を修了して働くまでは、故郷に進駐した陸軍第14師団の拠点が宇都宮だと知らなかった。「戦争は（過ぎた）歴史。むしろ、宇都宮に親近感を持った」という。

戦争の歴史を経て広まり、多くの人を結びつけたギョーザ。街に漂う香ばしさが、平和と友好の象徴でもある。【林田七恵】

くつなぐ 戦後73年>戦争体験 施設で聞き取り 高齢化 細る証言を危惧

東京新聞 2018年8月19日 朝刊

インタビューで戦争体験を語る田村馨さん（左）＝7月上旬、東京都荒川区で



終戦から七十三年がたち、戦争体験者の証言が集まりにくくなる中、少しでも多くの人々の記憶を記録に残そうと、NPO「戦場体験放映保存の会」（東京都北区）が、高齢者施設の利用者に着目して聞き取りを始めた。「体験を子や孫、その先の世代に残さなければ」という思いを掘り起こそうと、施設などに協力を呼び掛けている。（原昌志）

「軍事教練で銃の扱いが悪いと殴られた。天皇陛下のものを何だど。軍人勅諭も言えなかったら学校の恥だと言われて覚えた。思い出の一つですよ。良いか悪いかわからないけど」

東京都荒川区内の高齢者通所施設で7月上旬、元自営業の田村馨さん（90）は記憶をたどった。十代だった戦争当時。勤労働員で軍需工場や消防隊員として働いたという。約一時間、保存の会のスタッフが家庭用ビデオカメラを回す前で、車いすから身ぶりを交えながら語った。

保存の会は二〇〇四年に設立し、スタッフが元兵士らの自宅を訪ねるなどして、経験した出来事をインタビューしてきた。飢えとの戦いだった南方戦線、ミッドウェー海戦で沈没した空母赤城の艦内の混乱、旧満州からの引き揚げ

…。映像の編集は基本的に行わず、中立・客観的に記録することを方針にしている。

これまでに約二千七百人に上る証言を収録し、抜粋をインターネットで公開しているが、近年は収録のペースが落ち気味という。会事務局次長の田所智子さん（52）は「亡くなられる方が多くなり、戦友のネットワークも途切れつつある」と話す。

総務省の人口統計などで終戦時に、当時の徴兵年齢の十九歳以上だった人口を目安にみると、会発足時の〇四年と比べて昨年時点で約五分の一の約百六十万人まで減った。いまの九十一歳以上にあたる。

会は、高齢者施設を利用している戦争体験者が相当数いるとみて、今春、文書を郵送したり、直接訪ねるなどして都内の約五十施設に協力を依頼。これまで田村さんを含め三人にインタビューすることができた。

介護度が重くなれば証言は難しく、協力に応じてくれる施設は多くない。ただ、地方の高齢者施設でも戦争体験を語る会などを開いている事例があり、保存の会は情報交換を進めている。

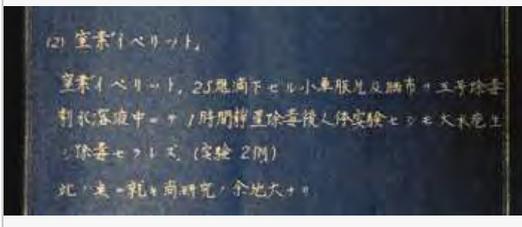
田所さんは「施設側が『戦争の経験は悲しい出来事だから触れてはいけない』と思っているケースもある。でも、『聞かれなかったから話さなっただけ』という人が結構いる。どこも施設は多忙で大変かもしれないが、貴重な体験談を残すために理解いただければ」と話す。

保存の会への問い合わせは＝電03（3916）2664（火、木、土、日曜日と祝日の日中）＝へ。

旧海軍、毒ガス人体実験 国内で米軍使用に備えか

東京新聞 2018年8月18日 夕刊

相模海軍工廠の報告書「除毒剤ニ関スル研究」には「人体実験」や「大水疱生じ」などの表現が記されている＝防衛省防衛研究所戦史研究センター所蔵



日中戦争や太平洋戦争当時に旧日本海軍が、毒ガス研究のため国内で人体を使って実験していたことが分かった。皮膚をただれさせる「びらん剤」を塗るといった内容を詳述した複数の資料が、防衛省防衛研究所と国会図書館に所蔵されているのを共同通信が確認した。一部は軍関係者が対象と明記され、皮膚に水疱（すいほう）が生じる被害も出ていた。

日本軍の毒ガスを巡っては、陸軍が中国大陸で戦闘や人

体実験に使った記録などが一部残っている。今回の資料で海軍による人体実験が裏付けられた。

中央大の吉見義明名誉教授（日本近現代史）ら複数の専門家は、初めて見る資料とした上で、国内で米軍との毒ガス戦を想定していたことが、実験の背景にあるのではないかと指摘する。

防衛研究所は、海軍で毒ガス兵器の研究開発を担った技術研究所化学研究部（神奈川県）と、これが改組された相模海軍工廠（こうしょう）化学実験部（同）の報告書を複数保管する。びらん剤のイペリットやレイサイトを除毒する薬剤開発に関する内容。

このうち相模海軍工廠が一九四四年にまとめた「除毒剤ニ関スル研究」という報告書は、開発した薬剤の効果を人体で確かめる実験を記述。イペリットを腕に塗り薬剤で洗ったり、イペリットを染み込ませた軍服の布地を薬剤で洗った後、人の皮膚に付けたりして観察した。大きな水疱ができた人がおり、一部の実験は軍関係者が対象と記している。表紙には「秘」「処理法・用済後焼却要通報」との表示がある。

毒ガスを人に吸わせる実験の論文が国会図書館にあることも判明。「ガス検知ならびに防御に資する」目的で四一年に実施した実験では、くしゃみ剤や嘔吐（おうと）剤と呼ばれた種類の毒ガスを吸わせ、感知までの時間を調べた。

吸入実験の対象は少なくとも十六～三十九歳の八十人だが所属は不明。健康被害はなかったとしている。著者は舞鶴海軍病院（京都府）などに所属した軍医で海軍省教育局の「秘密軍事教育図書」とされていた。

別の海軍軍医が、理論的に耐えられないとされる濃度のガスを吸わせるなど、人を使い「幾多の実験」をしたとの先行研究が引用され、実験を繰り返したことがうかがえる。

報告書の表紙＝防衛省防衛研究所戦史研究センター所蔵



◆陸軍も兵士に体験

<「日本軍の毒ガス兵器」の著書がある歴史研究者松野誠

也さんの話> 海軍は戦争末期、米軍が先制的な毒ガス戦に踏み切ることを恐れ、報復用にイペリット爆弾の大量生産を進めていた。切迫した状況下、米軍に使われた場合の備えとして除毒剤の開発を進め、人体実験で治療効果の確認をしたと考えられる。陸軍も教育で兵士に毒ガスを体験させていた。当時は兵士の人権に配慮しておらず、海軍も「この程度なら問題ない」という認識で実験したのではないか。

<旧日本軍の毒ガス> 敵を殺したり戦闘能力を失わせたりするのが目的で、複数の種類があった。びらん剤は皮膚をただれさせ、目や呼吸器にも被害を与える。このうちイペリットはマスタードガスとも呼ばれる。くしゃみ剤（嘔吐剤）は目や喉に激しい刺激を生じさせる。高濃度だと嘔吐や呼吸困難に陥る。肺の障害を引き起こす窒息剤や、細胞の呼吸を阻害する血液剤もあった。国内の製造工程で多くの健康被害を出した。中国大陸には大量に遺棄され、戦後、流出による被害が報告されている。化学兵器禁止条約で日本に廃棄処理が義務付けられ、作業が続いている。

かこさとしさんの紙芝居 幻灯機で上映 戦後の暮らし描く

NHK8月19日 18時22分



ことし5月に亡くなった絵本作家のかこさとしさんが、戦後の子どもたちの暮らしを描いた紙芝居を当時の技術で上映する会が川崎市で開かれました。

かこさとしさんは戦後、川崎市で子どもたちに紙芝居を作って読み聞かせをする活動に取り組んだのち、絵本作家として活躍の場を広げ、ことし5月に92歳で亡くなるまで600点余りを発表しました。

19日、川崎市中原区の市民ミュージアムで、かこさんが絵本作家になる前の昭和30年ごろに制作した紙芝居が、当時と同じように幻灯機を使って上映されました。

紙芝居はかこさんが当時出会った子どもたちの作文や話をもとに作られていて、『ぼくのかあちゃん』という作品では、戦死した父親の代わりに朝から晩まで工場働きながら2人の子どもを育てる母親の姿が描かれています。

母親と子どもたちが少ない食事を互いに気遣いながら勧め合うシーンでは、当時の厳しい暮らしとともに家族の絆を感じさせます。

子どもと訪れた40歳の母親は「自分たちの知らない時代をかこさんの絵を通して知ることができ、感慨深いものが

ありました。子どもたちにも何かを感じてもらえたらと思います」と話していました。

原発被災者の1週間、芝居に 福島の劇作家「問題解決していない」

東京新聞 2018年8月18日 夕刊

東京電力福島第一原発事故により、放射線量が高い街で屋内退避を強いられた夫婦の一週間を描いた劇団青年座の二人芝居「ぼたん雪が舞うとき」が、二十二日から東京都内で上演される。劇団代表の森正敏さん（65）は「事故の記憶が薄れつつある今、自分の身に起きたようにリアルに考えられる舞台にしたい」と話す。

原作を書いたのは福島県いわき市在住の劇作家高木達（とおる）さん（68）。第一原発から三十キロ圏内に住んでおり、原発事故当時は二十キロ圏内に避難指示が出たため、危険を感じて妹夫婦の車で故郷を脱出した。一方で同県内の各地では、避難の情報も十分に入らない中で高齢世帯が取り残され、支援物資や助けもなく孤立して厳しい状況に追い込まれたケースも多かった。そうした現実を基に、物語を仕上げた。

高木さんの原作を基にして三人の演出家がそれぞれ台本をアレンジ。夫婦役の俳優三組が上演期間中に日替わりで演じる。各チームの演出家と役者が稽古場で議論しながら舞台をつくり上げた。

三つの舞台はいずれも「原発がある日本のどこかの街」との設定で、うち二つは福島原発事故直後、一つは事故から八年後の物語とした。登場する夫婦は、それぞれ五十代、六十代、七十代と世代が異なる。「いつでも、どこでも誰にでも起こり得る物語」として、多くの観客に受け止めてもらう狙いという。

いわき市は今春、今後の原発事故に備えて原子力災害広域避難計画を各家庭に配ったが、高木さんは「高齢者や障害者など避難弱者の問題は解決していない」と書き下ろしの動機を話す。

放射線量が減ったとして国は被災地の放射線監視装置（モニタリングポスト）を順次撤去する方針を示したが、高木さんは「廃炉の過程で事故や放射能漏れもあり得る。危機意識の差は大きく、東京などの都会で警鐘を鳴らしたい」と言う。

九月二日まで、世田谷区の「小劇場B1」で上演。一般四千五百円、二十五歳以下三千円。各組の公演日時など問い合わせは青年座＝電03(5478)8571＝へ。（五十住和樹）

映画 幻の映画「ひろしま」デジタル化 上映に奔走

毎日新聞 2018年8月19日 10時00分(最終更新 8月19日 10時00分)



デジタルリマスター化された映画「ひろしま」の上映に尽力する小林開さん＝大阪市西区で2018年8月11日午後3時58分、宇城昇撮影



映画「ひろしま」の一場面＝(C) 奇跡への情熱(核廃絶プロジェクト) 提供・独立プロ名画保存会

広島への原爆投下から8年後の1953年に公開された映画「ひろしま」(関川秀雄監督)は、9万人近い市民たちがエキストラで協力しながら広く上映されず「幻の映画」とも呼ばれた。そのデジタルリマスター版を監督補佐だった故小林大平さんの孫、小林開(かい)さん(45)が昨年完成させ、各地での上映に奔走している。「鎮魂の思いを抱いて協力した人々の核廃絶の願いに応え、後世に映画を残す責任がある」と語る。

映画は被爆した少年少女らの体験集「原爆の子」(長田新編)が原作で、日本教職員組合が製作。広島市出身の月丘夢路、山田五十鈴、岡田英次ら往年の名優が出演した。混乱する群衆のシーンはエキストラの市民が再現し、戦時中の服装や鉄かぶとなど約4000点が一般から寄せられた。55年のベルリン国際映画祭で長編映画賞を受賞。しかし一部シーンの削除を巡り製作サイドと大手配給会社が折り合わなかったこともあり、小規模な公開にとどまった。

開さんの父で映画プロデューサーの小林一平さんが2008年からリバイバル上映に取り組み、「核なき世界」の実現を願い上映プロジェクトを「奇跡への情熱」と名付けた。一平さんは15年に68歳で急逝し、開さんが引き継いだ。東京でCM製作の仕事をしていた開さんは「祖父関わった映画」とは知っていたが、改めて映画を見て、原爆を体験した市民による迫真の姿、被爆の爪痕を残した街の光景など、当時の空気を詰め込んだ力強さに圧倒された。

「父は東京電力福島第1原発事故の後、『広島の体験をしっかりと残して来なかったからではないか』と話し、上映にいつそう熱心になった」と振り返る。当時出演した被爆者から「映画を残して行ってほしい」と要望されたことも開さんの背中を押した。

デジタル化を決めたのは昨年。オリジナルのフィルムは可燃性で保存が難しく、映像の劣化も心配していたところに米国でインターネット配信の話が寄せられた。資金ができたことで画面の揺れやフィルムの汚れを修正し、背景の街並みやケロイドの表現、表情なども鮮明になった。

広島市の映画館で昨秋初めて公開し、今年8月には大阪市や横浜市などで上映された。開さんは11日には大阪での上映後、舞台あいさつに立った。「映画の製作当時は被爆者への差別があった一方、既に体験の風化が危惧され、大勢の市民が『私たちの体験を知ってほしい』との思いで協力したと聞く。映画を長く残していくことは亡くなった方への供養にもなると思う」と話し、今後も各地での上映を実現させていくつもりだ。【宇城昇】